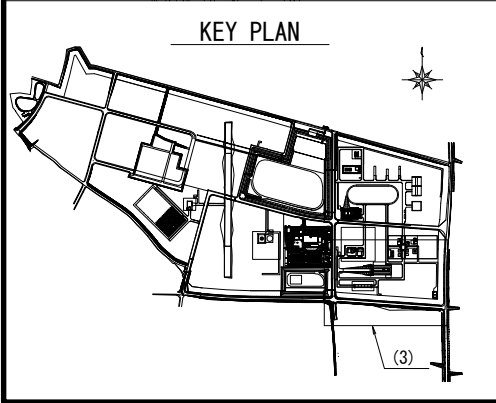
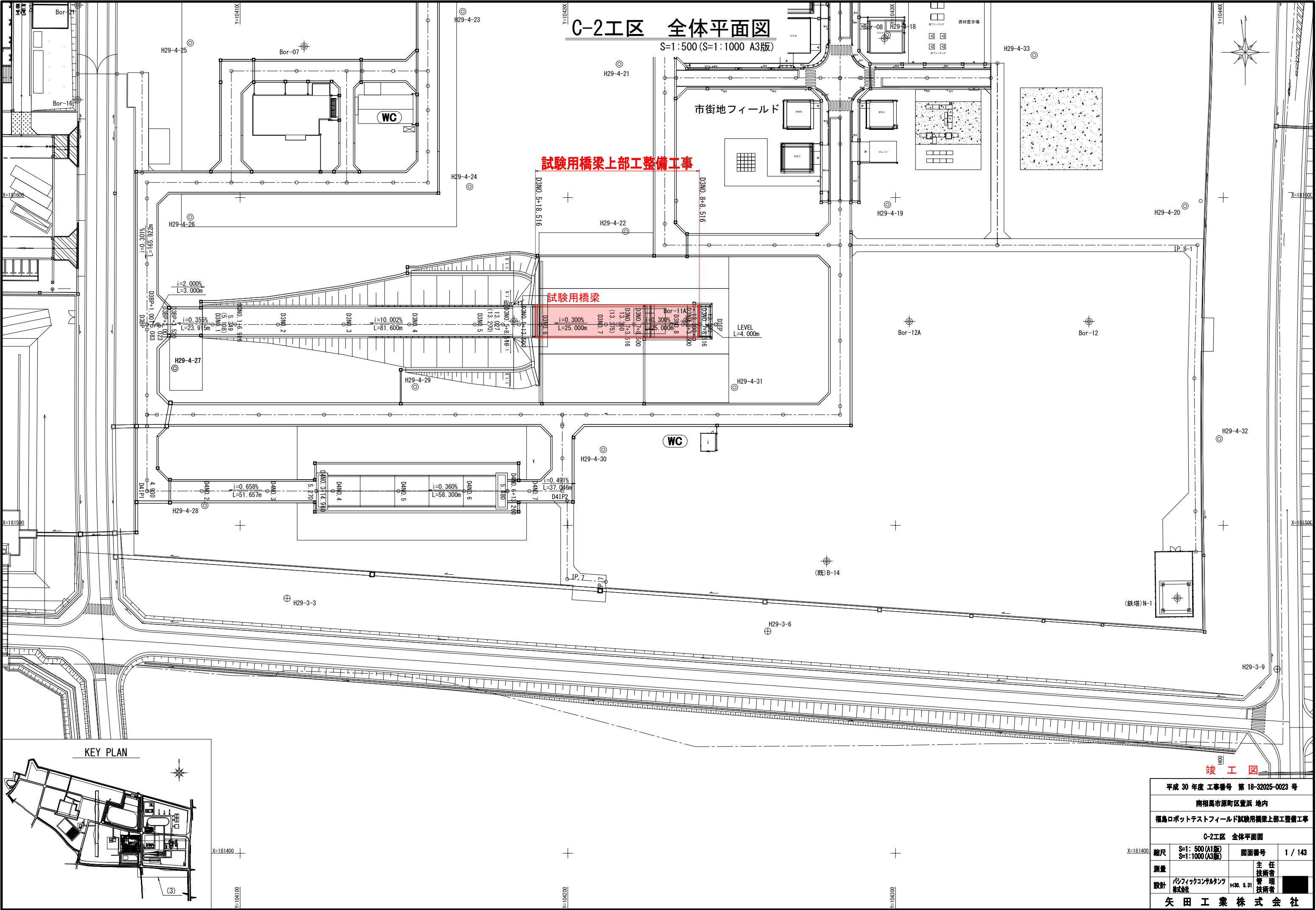




平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島ロボットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
C-2工区 全体平面図			
縮尺	S=1: 500 (A1版) S=1:1000 (A3版)	図面番号	1 / 143
測量		主 任 技 術 者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	監 理 技 術 者	
矢 田 工 業 株 式 会 社			

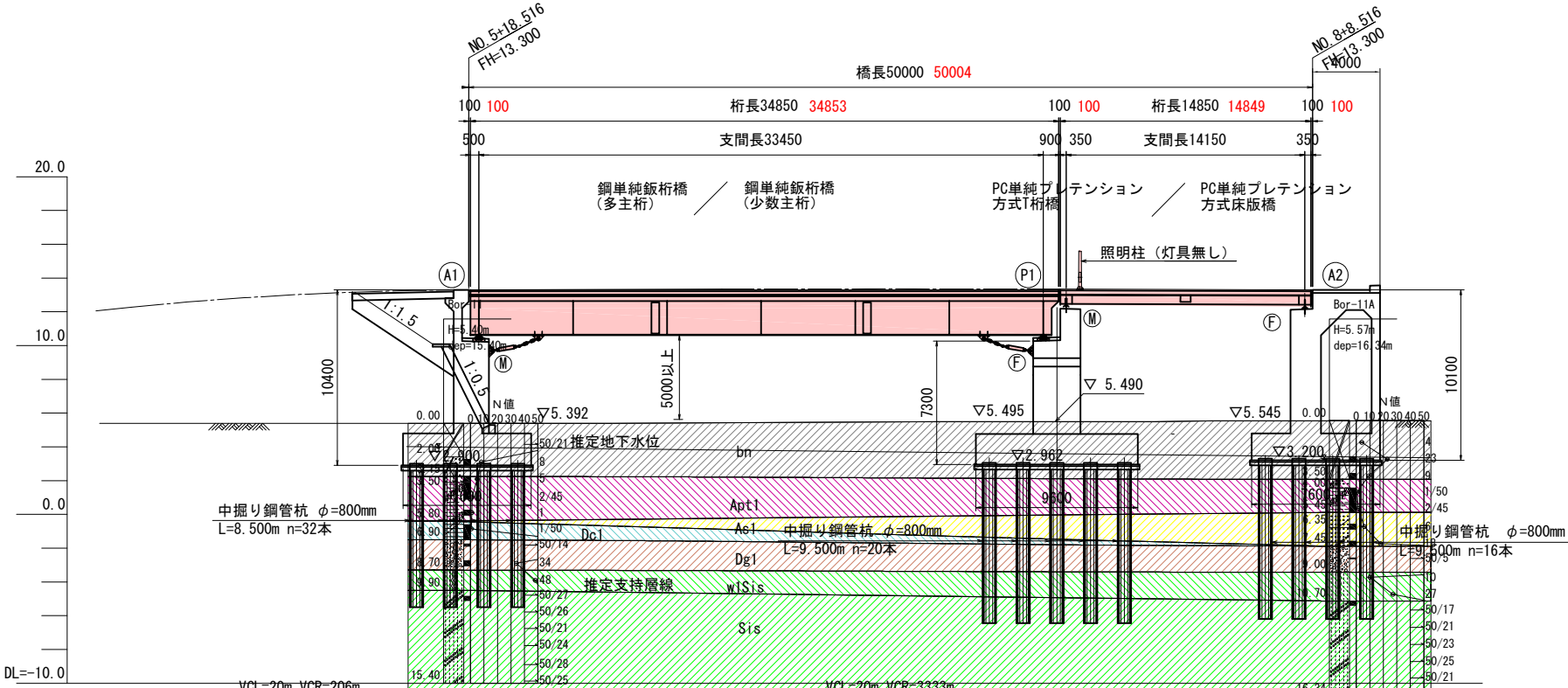
S=1:300 (S=1:600 A3版)



関場・石川特定工事建設共同企業体

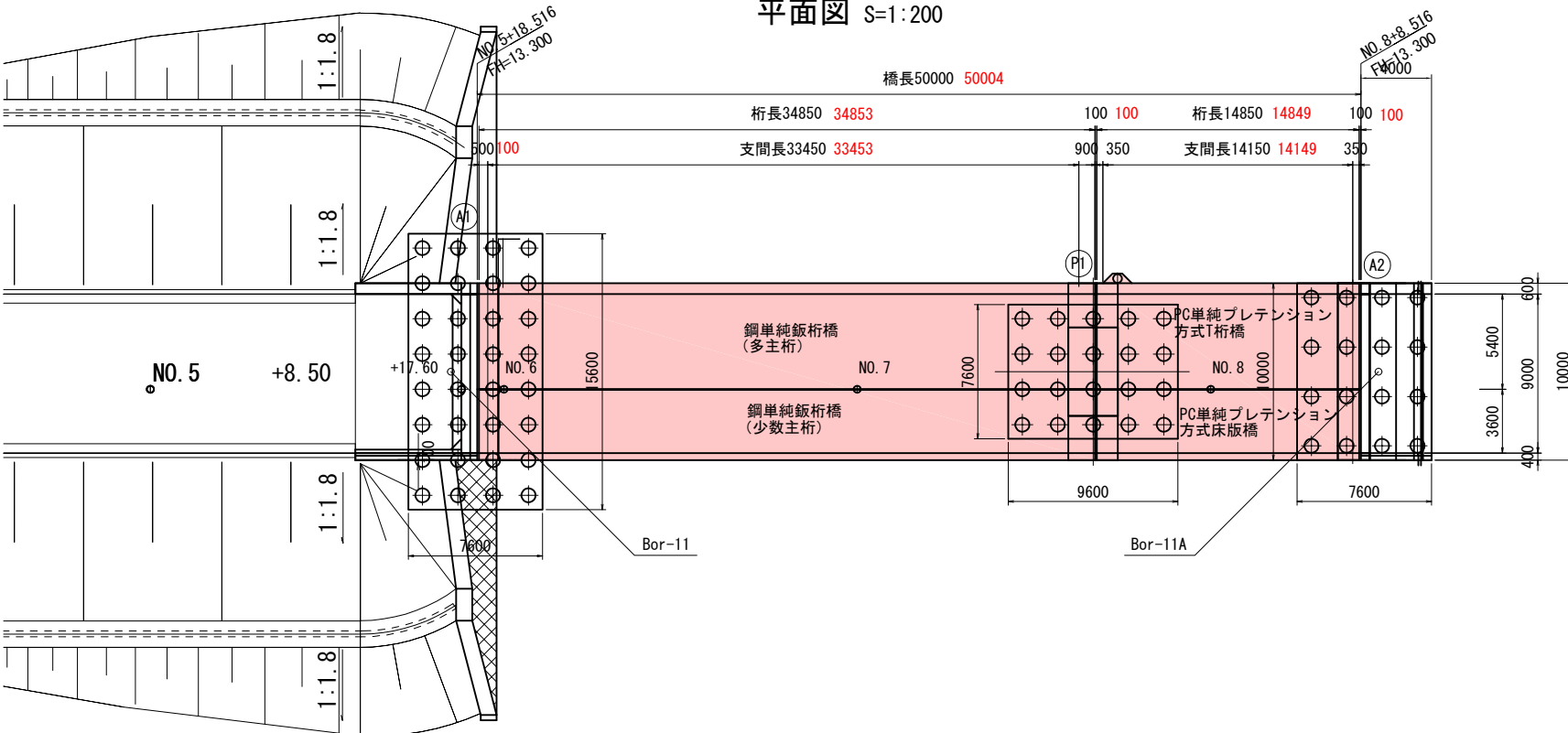
試験橋梁 全体一般図(その1)

側面図 S=1:200



測点	追加距離	計面高	勾配
NO.5 +0.016	100.016	12.415	$i=10.0\%$ $L=81.60m$
NO.6 +0.016	108.516	13.270	
NO.7 +0.016	117.616	13.297	
NO.8 +0.016	118.516	13.300	$i=0.3\%$ $L=35.00m$
NO.9 +0.016	120.016	13.305	
NO.10 +0.016	140.016	13.358	
NO.11 +0.016	143.516	13.360	
NO.12 +0.016	160.016	13.326	$i=0.3\%$ $L=25.00m$
NO.13 +0.016	168.516	13.300	Level

平面图 S=1:200



設計条件表

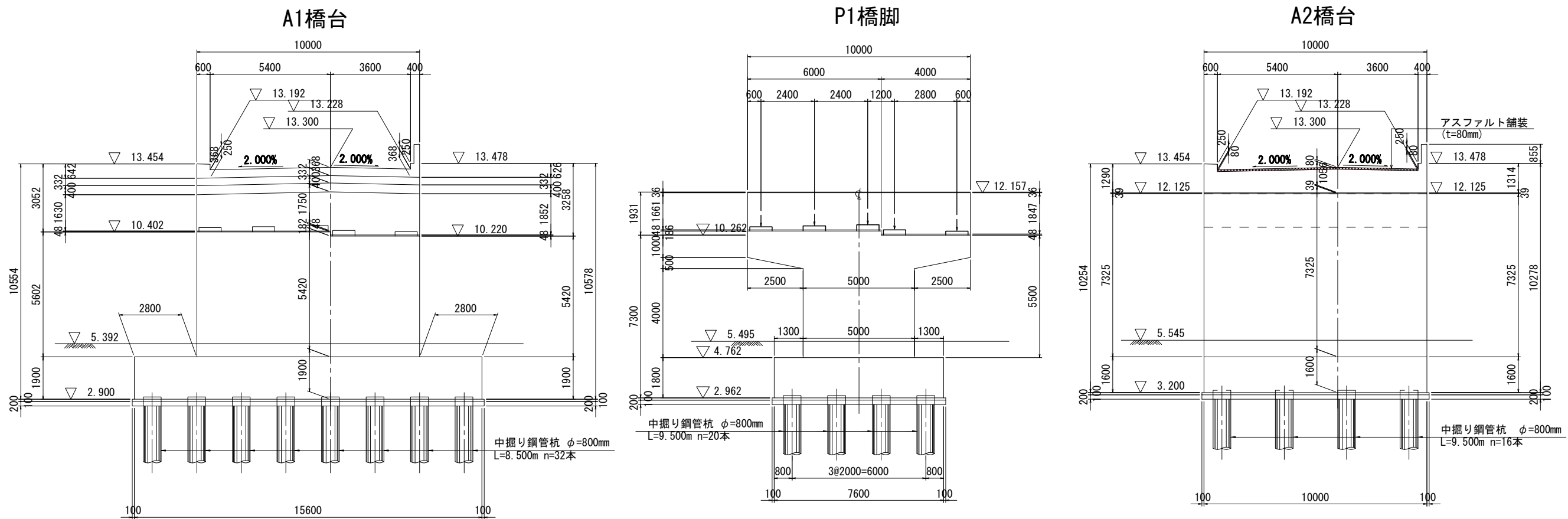
道 路 規 格 (設計速度)			第 3 種第 3 級相当 (V=30km/hr)	
橋 長			L=50.000m	
桁 長			L=34.850m+14.850m	
支 間 長			L=33.450m+14.150m	
斜 角			$\theta=90^{\circ} 00' 00''$	
幅 員 構 成			B=10.000m	
活 荷 重			A活荷重	
雪 荷 重			なし (該当区域外のため)	
塩 害 対 策 区 分			影響を受けない (海岸線から200m以上の離隔)	
線形条件	平面線形		R= ∞	
	縦断勾配		$i=0.300\% \sim i=0.300\%$ (VCL=20m)	
	横断勾配		車道 $i=2.000\%$ 歩道 $i=2.000\%$	
橋 面 舗 装			アスファルト舗装 (t=80mm)	
大 型 車 交 通 量			500台未満/日/方向	
添 架 物			有り	
上 部 工	形 式	鋼単純非合成版桁橋 (多主桁)		
		使用材料	コンクリート	$\sigma_{ck}= 24$ (床版・地覆) N/mm ²
			鋼材	主桁: SM400, SM490Y
			鉄筋	SD345
	架 設 方 法		トラッククレーン一括架設	
	形 式	鋼単純非合成版桁橋 (少数主桁)		
		使用材料	コンクリート	$\sigma_{ck}= 30$ (床版) 24 (地覆) N/mm ²
			鋼材	主桁: SM400, SM490Y
			鉄筋	SD345
	架 設 方 法		トラッククレーン一括架設	
	形 式	プレテンション方式単純T桁橋		
		使用材料	コンクリート	$\sigma_{ck}= 50$ (主桁) 30 (床版・横桁) 24 (地覆) N/mm ²
			鋼材	主桁: SWPR7BL 1S15.2、床組: SWPR19L 1S21.8
			鉄筋	SD345
	架 設 方 法		トラッククレーン架設	
形 式	プレテンション方式単空中床版橋			
	使用材料	コンクリート	$\sigma_{ck}= 50$ (主桁) 30 (間詰め部) 24 (地覆) N/mm ²	
		鋼材	主桁: SWPR7BL 1S15.2、床組: SWPR19L 1S17.8	
		鉄筋	SD345	
架 設 方 法		トラッククレーン架設		
下 部 工	形 式	軀 体	A1橋台 逆T式橋台	
			P1橋脚 張出式橋脚	
			A2橋台 ラーメン式橋台	
		基 礎	A1橋台 中堀鋼管杭 $\phi 800$	
			P1橋脚 中堀鋼管杭 $\phi 800$	
			A2橋台 中堀鋼管杭 $\phi 800$	
	裏込め土 定数	単位体積重量	$\gamma=20$ kN/m ³	
		せん断抵抗角	$\phi=30^{\circ}$	
	上載土	単位体積重量	$\gamma=18$ kN/m ³	
	使用材料	軀体	コンクリート	$\sigma_{ck}= 24$ N/mm ²
鉄筋			SD345	
基礎 鋼材			SKK490	
支 持 地 盤		砂質シルト岩層 Sis(N>50)		
耐 震 設 計	橋の重要度区分		A種の橋	
	地域区分		A2地域 (CZ=1.0, CI=1.0, CII=1.0)	
	地盤種別		Ⅱ 種 (地盤の基本固有周期TG(sec) 0.2≤TG<0.6)	
	照査方法		耐震性能1: 静的照査法 耐震性能2: 静的照査法	
	設計水平震度		kh=0.25 (レベル1)、khc=1.30Cs (レベル2タイプⅠ) 1.75Cs (レベル2タイプⅡ)	
適 用 示 方 書			道路橋示方書・同解説 Ⅰ～Ⅴ編 日本道路協会 (H 24.3)	

竣工图

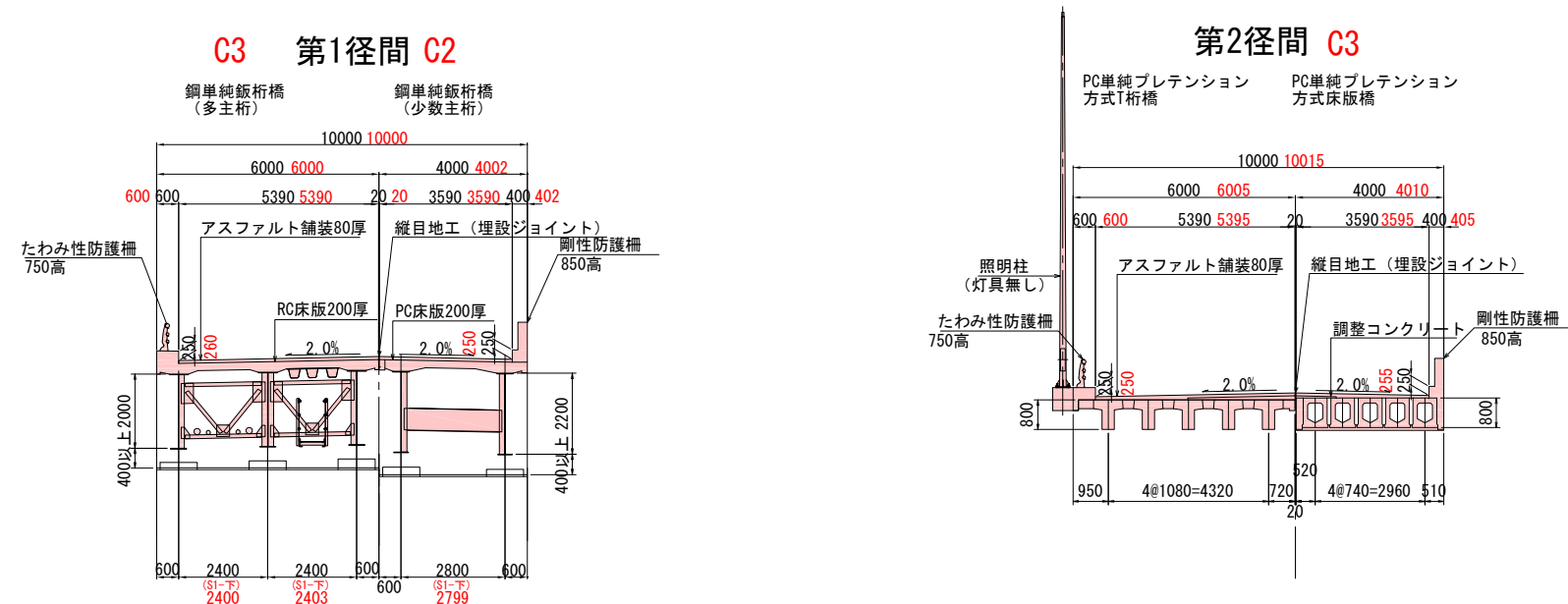
平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区亘浜 地内			
福島ロケットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
試験橋梁 全体一般図(その1)			
縮尺	図 示	図面番号	2 / 143
測量		主 任 技 術 者	
設計	パンフィクコンサルタンツ 株式会社	H30.5.31 管 理 技 術 者	
矢 田 工 業 株 式 有 限 公 司			

試験橋梁 全体一般図(その2)

下部工正面図 S=1:100



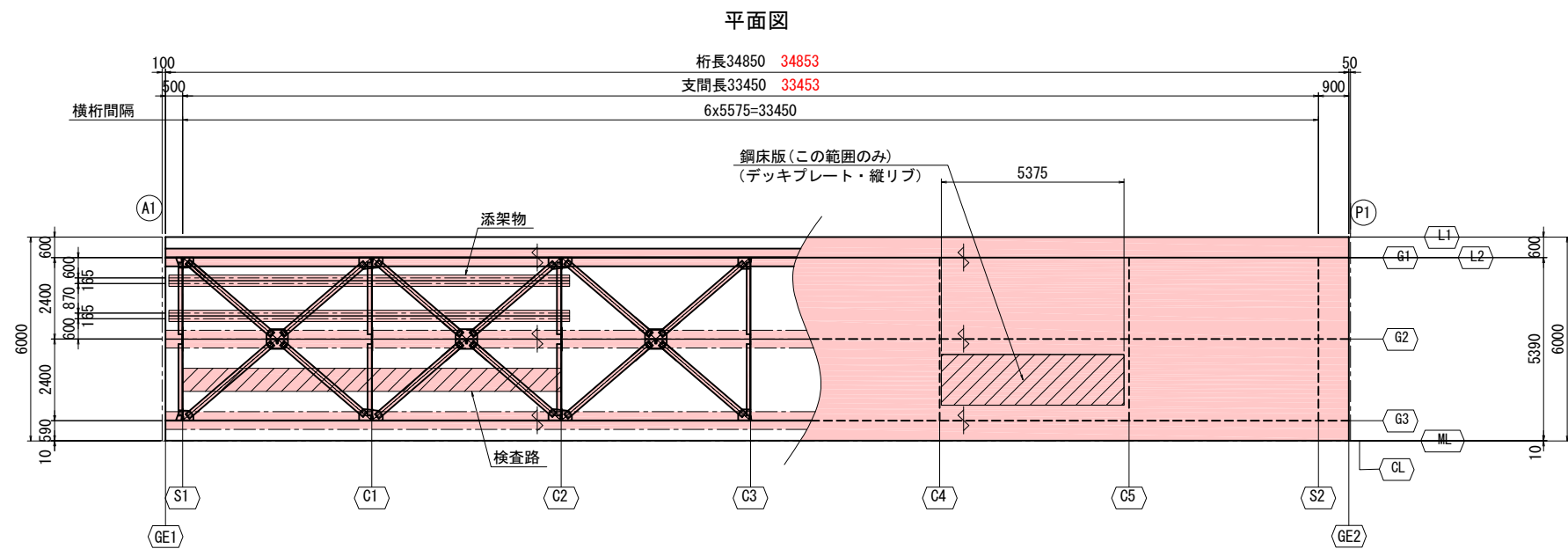
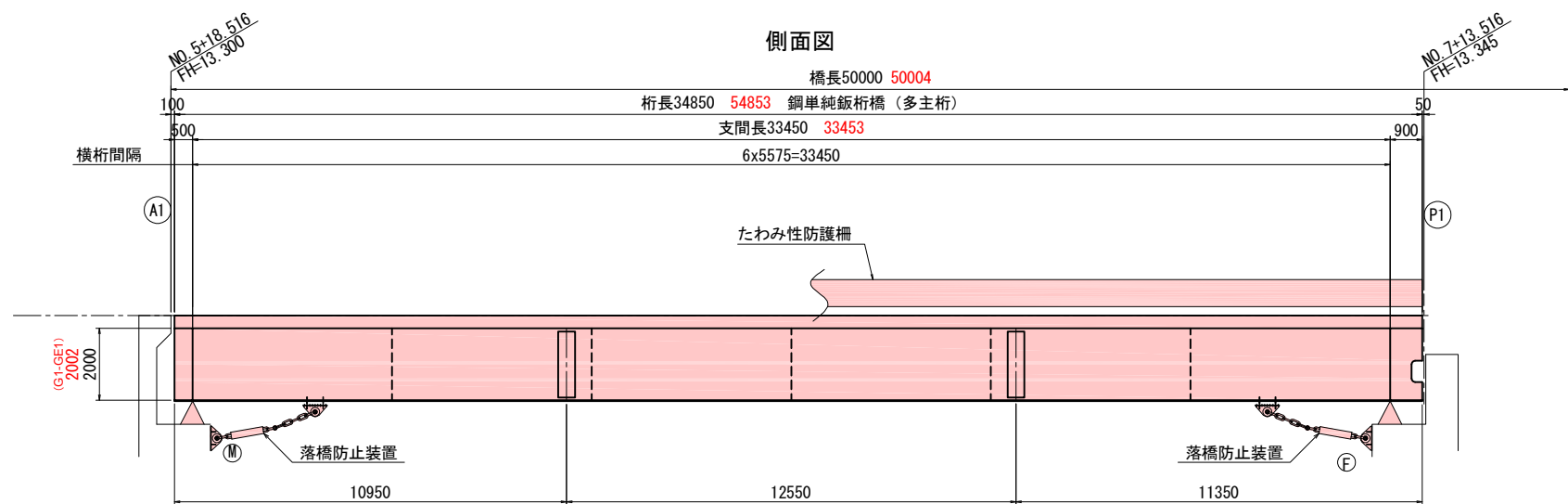
上部工断面図 S=1:100



竣工図

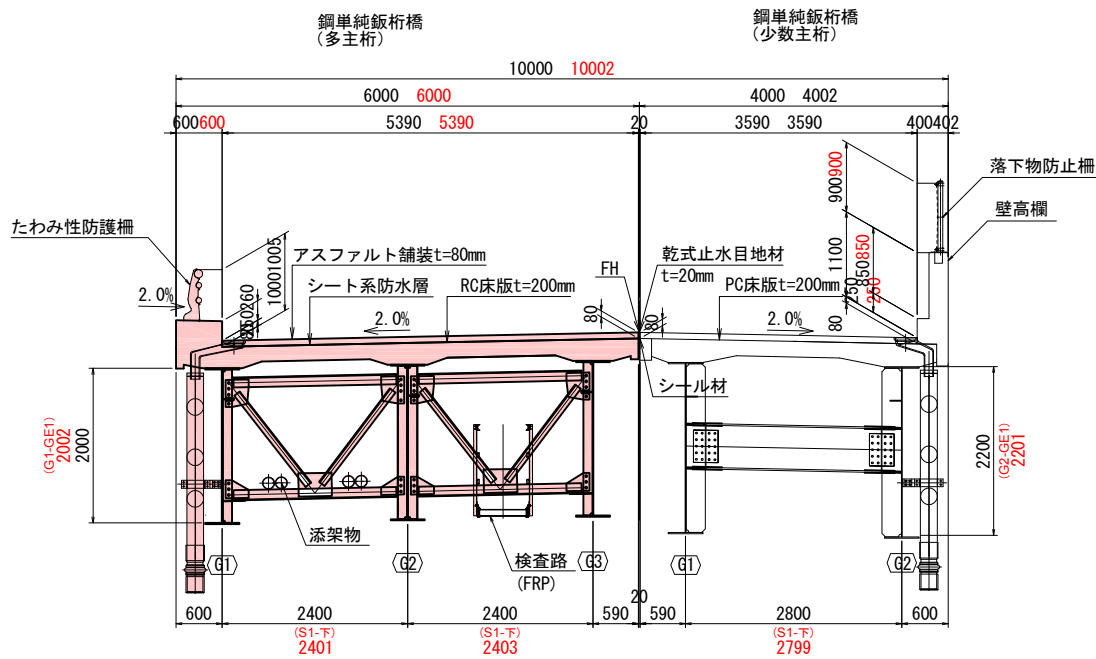
平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島ロボットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
試験橋梁 全体一般図(その2)			
縮尺	図 示	図面番号	3 / 143
測量		主任技術者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	H30.5.31	管理技術者
矢田工業株式会社			

鋼多主桁橋 上部工構造一般図 S=1:100 (S=1:200 A3版)



断面図 S=1:50 (S=1:100 A3版)

C3



設計条件

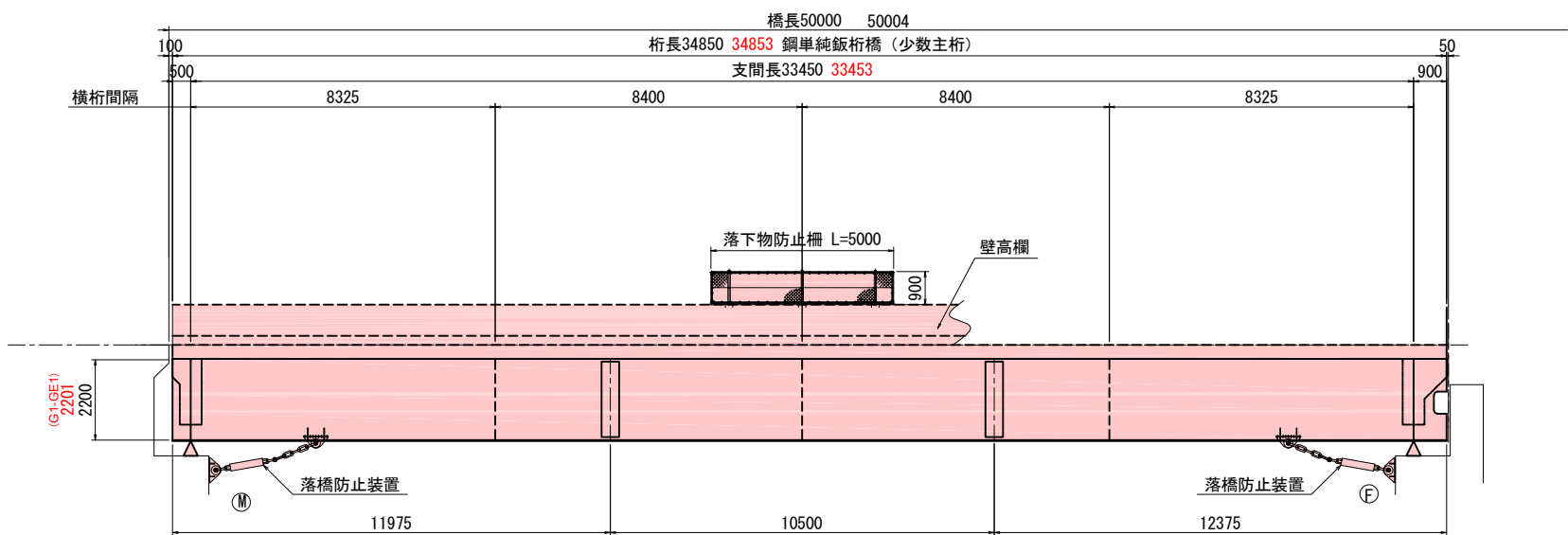
橋 長	50.00m
支間長	33.45m
幅 員	車道幅員: 5.40m
平面線形	R=∞
縦断線形	i=0.300%~-0.300% (CL線上)
横断線形	2.000%
斜 角	始点 90° 00' 00" 終点 90° 00' 00"
活荷重	A活荷重
舗 装	アスファルト舗装80mm厚
雪荷重	考慮しない
適用基準	道路橋示方書・同解説(平成24年3月)
橋梁形式	鋼単純非合成鈹桁橋 (多主桁)
床 版	現場打ちRC床版200mm厚
使用鋼材	SM400, SM490Y

竣 工 図

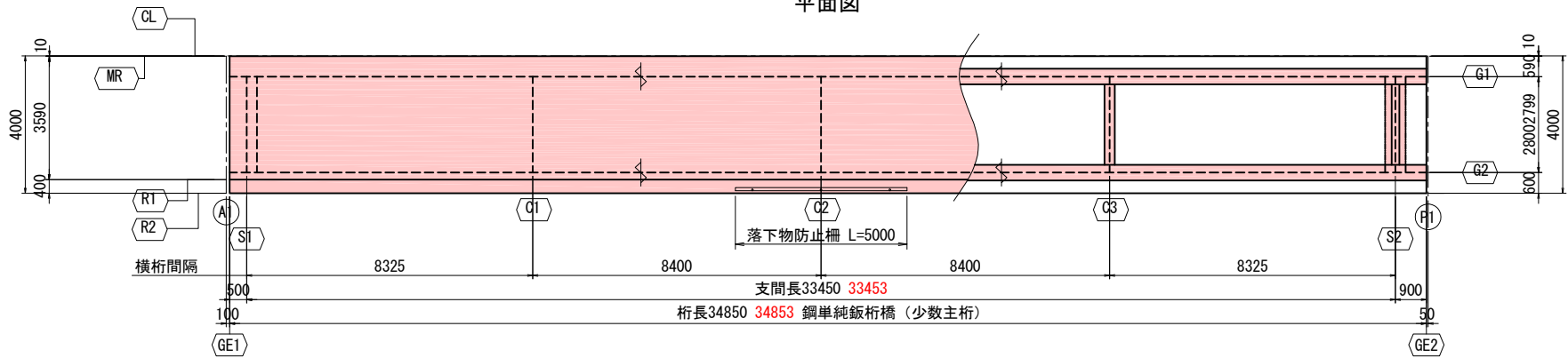
平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島ロケットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
鋼多主桁橋 上部工構造一般図			
縮尺	図 示	図面番号	4 / 143
測量		主 任	
設計	パシフィックコンサルタンツ 株式会社	H30.5.31	管 理 技術者
矢 田 工 業 株 式 有 限 公 司			

鋼少数主桁橋 上部工構造一般図 S=1:100 (S=1:200 A3版)

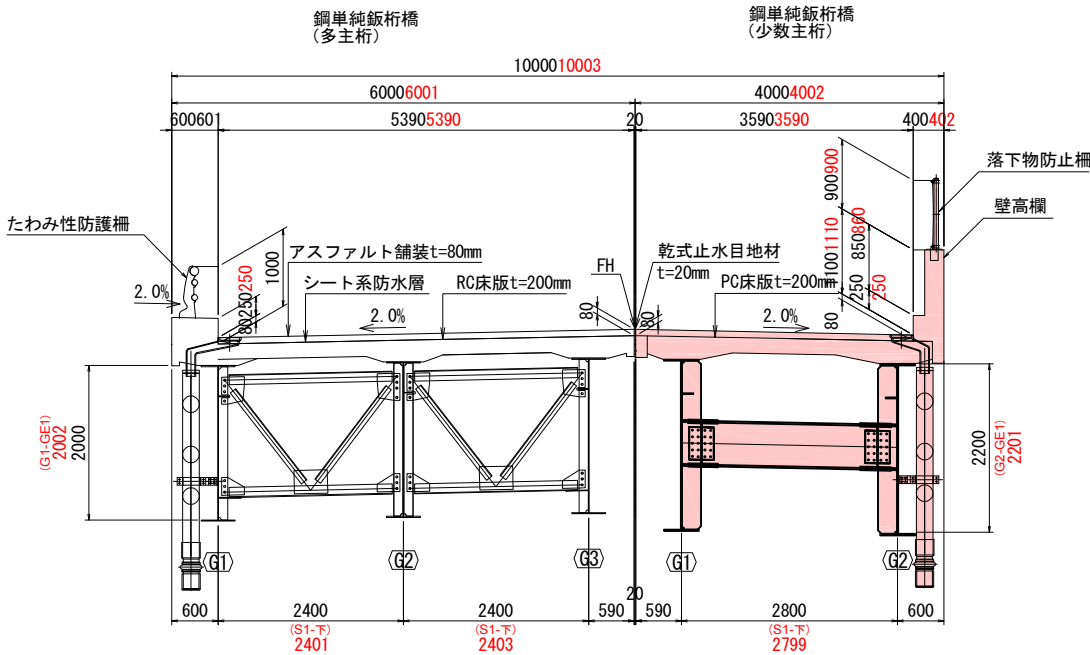
側面図



平面図



断面図 S=1:50 (S=1:100 A3版)
S1



設計条件

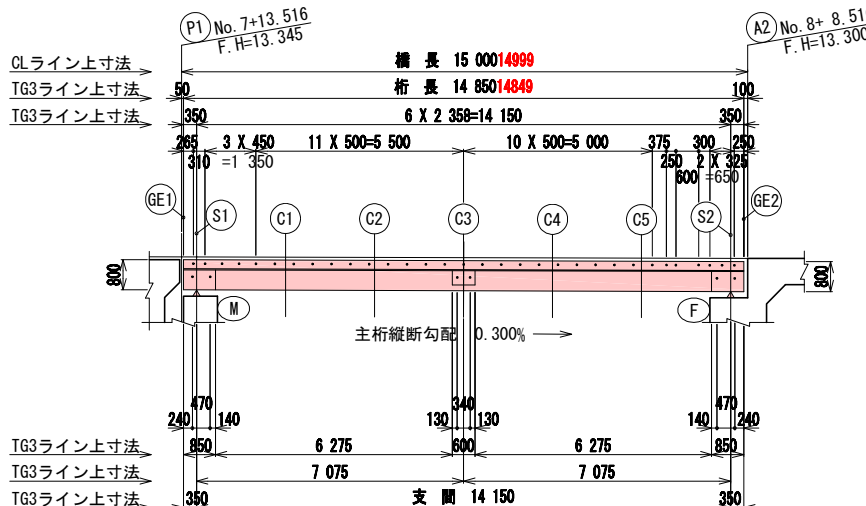
橋 長	50.00m
支間長	33.45m
幅 員	車道幅員：3.60m
平面線形	R=∞
縦断線形	i=0.300%～0.300% (CL線上)
横断線形	2.000%
斜 角	始点 90° 00' 00" 終点 90° 00' 00"
活荷重	A活荷重
舗 装	アスファルト舗装80mm厚
雪荷重	考慮しない
適用基準	道路橋示方書・同解説(平成24年3月)
橋梁形式	鋼単純非合成鈹桁橋 (少数主桁)
床 版	場所打ちPC床版200mm厚
使用鋼材	SM400, SM490Y

竣 工 図

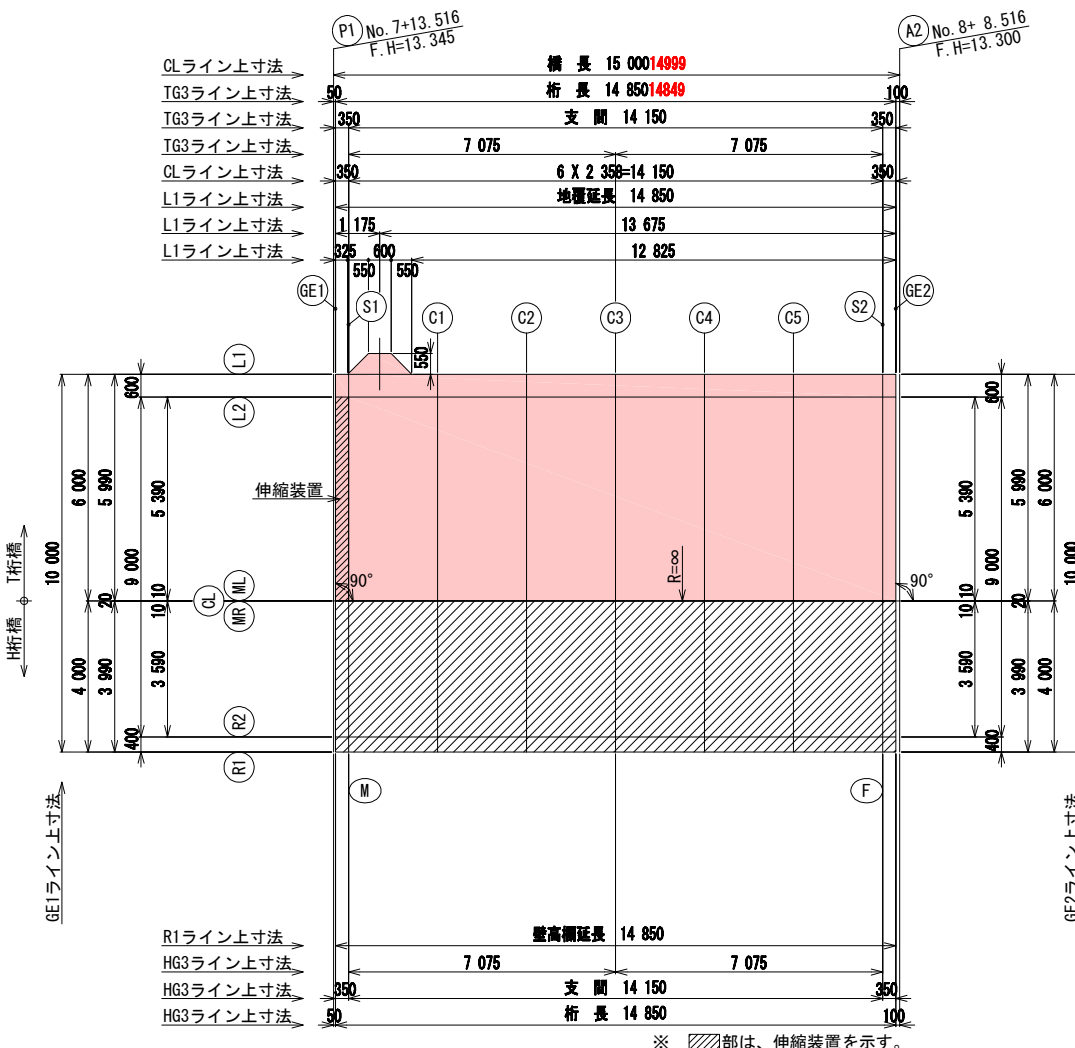
平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区童浜 地内			
福島ロボットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
鋼少数主桁橋 上部工構造一般図			
縮尺	図示	図面番号	31 / 143
測量		主 任 技 術 者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	H30.5.31	監 理 技 術 者
矢 田 工 業 株 式 会 社			

プレテンT桁橋 上部工構造一般図(その1) S=1:100 (S=1:200 A3版)

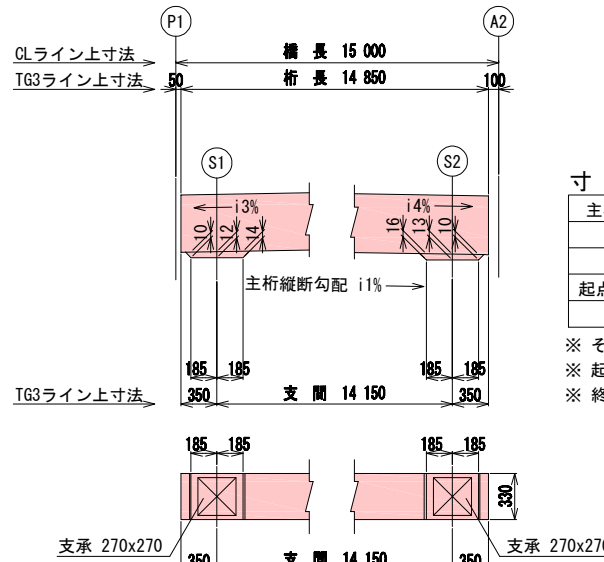
側 面 図



平面图



レアー詳細図

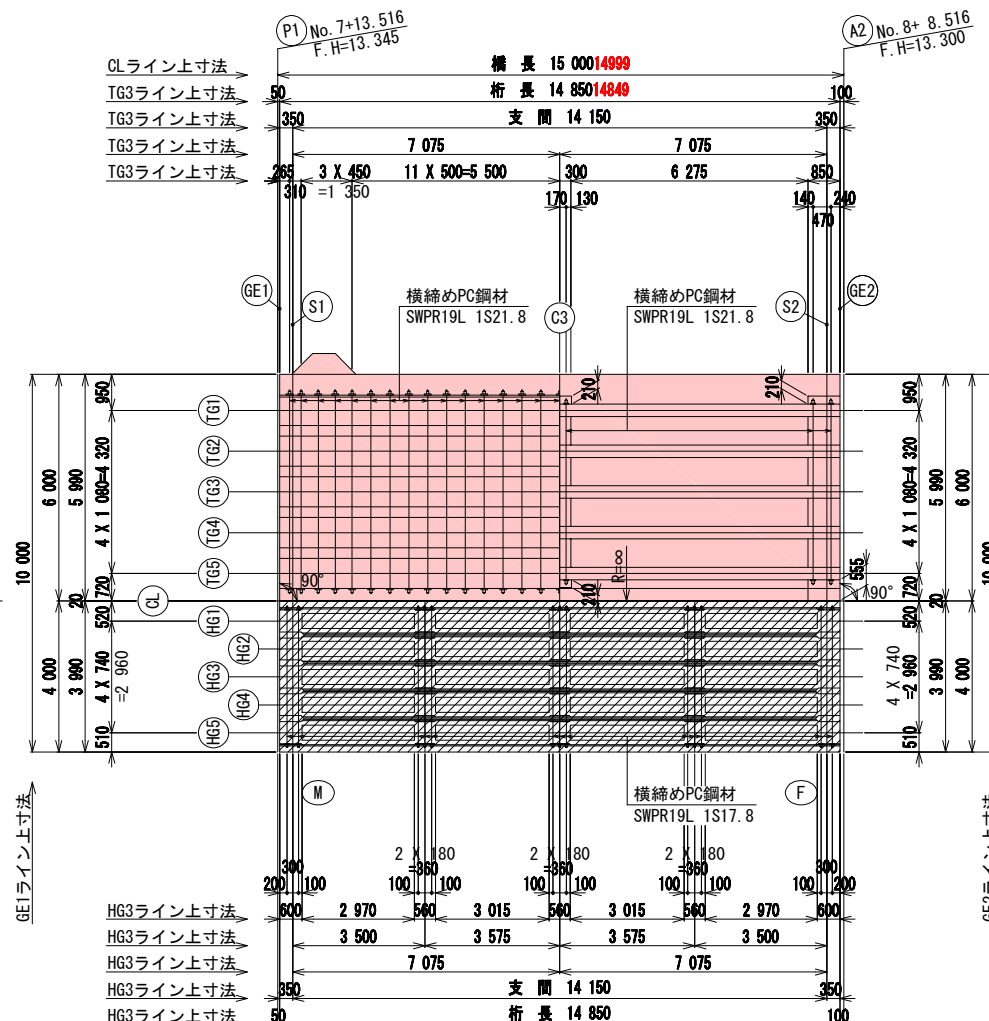


寸法表

主桁縦断勾配 i1%	そりによる勾配 i2%
0.300%	1.347%
起点側合成勾配 i3%	終点側合成勾配 i4%
-1.047%	1.647%

- ※ そりによる勾配 $i2\% = 4 \times \text{そり量/桁長} \times 100$
- ※ 起点側合成勾配 $i3\% = i1\% - i2\%$
- ※ 終点側合成勾配 $i4\% = i1\% + i2\%$

平面图



設計条件

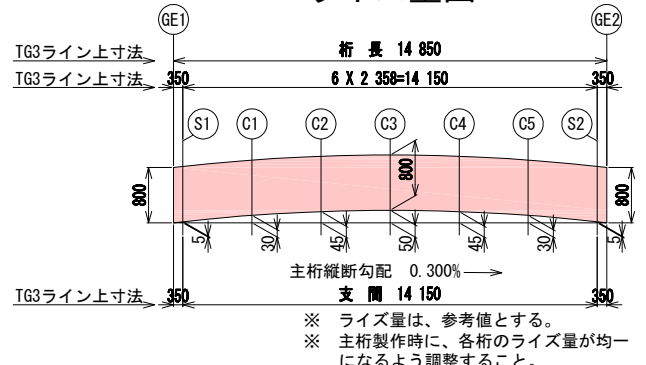
橋 種	プレストレストコンクリート道路橋
形 式	プレテンション方式単純桁橋
橋 長	1 5 . 0 0 0 m (CL上)
桁 長	1 4 . 8 5 0 m (TG3上)
支 間	1 4 . 1 5 0 m (TG3上)
有 効 幅 員	5 . 3 9 0 m
荷 重	A 活 荷 重
斜 角	(A1) 90° 00' 00" (A2) 90° 00' 00"
衝 撃 係 数	i = 10 / (25 + L) : L 荷 重 i = 20 / (50 + L) : T 荷 重

材料強度及び許容応力度

コンクリート	設計基準強度		50.0	30.0	
	プレストレス導入時圧縮強度		35.0	25.0	
	許容曲げ圧縮応力度	プレストレス導入時	長方形断面	21.0	15.0
			T形・箱形断面	20.0	14.0
		その他	長方形断面	17.0	12.0
			T形・箱形断面	16.0	11.0
	許容曲げ引張応力度	プレストレス導入時		-1.8	0.0
		死荷重時		0.0	0.0
		設計荷重時		-1.8	0.0
	コンクリートが負担できる平均せん断応力度		0.65	-	
コンクリートの平均せん断応力度の最大値		6.0	-		
N/mm ²	許容斜引張応力度	活荷重及び衝撃以外の主荷重	-1.2	-	
		衝突荷重または地震の影響を考慮しない荷重の組合せ	-2.3	-	
鋼材	呼称径		主桁 SWPR7BL 1S15.2	場所打ち SWPR19L 1S21.8	
	引張強度		1 850	1 800	
	降伏点応力度		1 600	1 600	
	初引張応力度		1 350	1 250	
	N/mm ²	許容引張応力度	プレストレッシング中	1 440	1 440
			プレストレッシング直後	1 295	1 260
			設計荷重時	1 110	1 080
鉄筋	規格		SD345		
	N/mm ²	引張応力度	活荷重及び衝撃以外の主荷重		1 0 0
			荷重に衝突荷重又は地震の影響を含まない場合の許容応力度の基本値	一般部材	1 8 0
				床版	1 4 0
					圧縮応力度

※ プレストレス導入時の圧縮強度は設計上の仮定値とする。
※ 主桁下縁側及び床版は、長方形断面を適用する。その他の部位については
「形・箱形断面を適用する。

ライズ量図



竣工图

平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島ロケットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
プレテン [®] 桁橋 上部工構造一般図(その1)			
縮尺	図示	図面番号	93 / 143
測量		主任技術者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	管理技術者	
H30.5.31			
矢 田 工 業 株 式 会 社			

プレテンホロー桁橋 上部工構造一般図(その1) S=1:100 (S=1:200 A3版)

設計条件

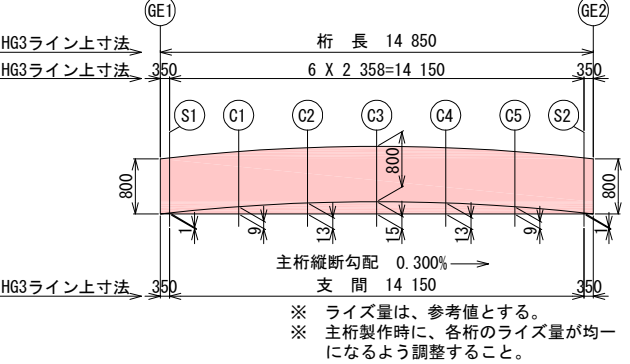
橋種	プレストレストコンクリート道路橋
形式	プレテンション方式単純中空床版橋
橋長	15.000m(CL上)
桁長	14.850m(HG3上)
支間	14.150m(HG3上)
有効幅員	3.590m
荷重	A活荷重
斜角	(A1) 90° 00' 00" (A2) 90° 00' 00"
衝撃係数	$i = 1.0 / (2.5 + L) : L$ 荷重 $i = 2.0 / (5.0 + L) : T$ 荷重

材料強度及び許容応力度

コンクリート	設計基準強度		主桁	場所打ち
	プレストレス導入時圧縮強度		50.0	30.0
	許容曲げ圧縮応力度	プレストレス導入時	21.0	15.0
		長方形断面	20.0	14.0
		T形・箱形断面	17.0	12.0
	許容曲げ引張応力度	その他	16.0	11.0
		長方形断面	16.0	11.0
		T形・箱形断面	16.0	11.0
	許容斜引張応力度	プレストレス導入時	-1.8	0.0
		死荷重時	0.0	0.0
鋼材	設計荷重時		-1.8	0.0
	コンクリートが負担できる平均せん断応力度		0.65	-
	コンクリートの平均せん断応力度の最大値		6.0	-
	活荷重及び衝撃以外の主荷重		-1.2	-
	衝突荷重または地震の影響を考慮しない荷重の組合せ		-2.3	-
	規格		S D 3 4 5	
	鉄筋	引張強度	SWPR7BL S15.2	SWPR19L S17.8
		降伏点応力度	1 850	1 850
		初引張応力度	1 600	1 600
		許容引張応力度	1 300	1 250
		設計荷重時	1 440	1 440
鉄筋	引張応力度	プレストレッシング中	1 295	1 295
		プレストレッシング直後	1 110	1 110
		設計荷重時	1 110	1 110
		活荷重及び衝撃以外の主荷重	1 0 0	
		荷重に衝突荷重又は地震の影響を含まない場合の許容応力度の基本値	1 8 0	
鉄筋	圧縮応力度	一般部材	1 4 0	
		床版	2 0 0	

※ プレストレス導入時の圧縮強度は設計上の仮定値とする。
※ 主桁下縁側及び床版は、長方形断面を適用する。その他の部位についてはT形・箱形断面を適用する。

ライズ量図

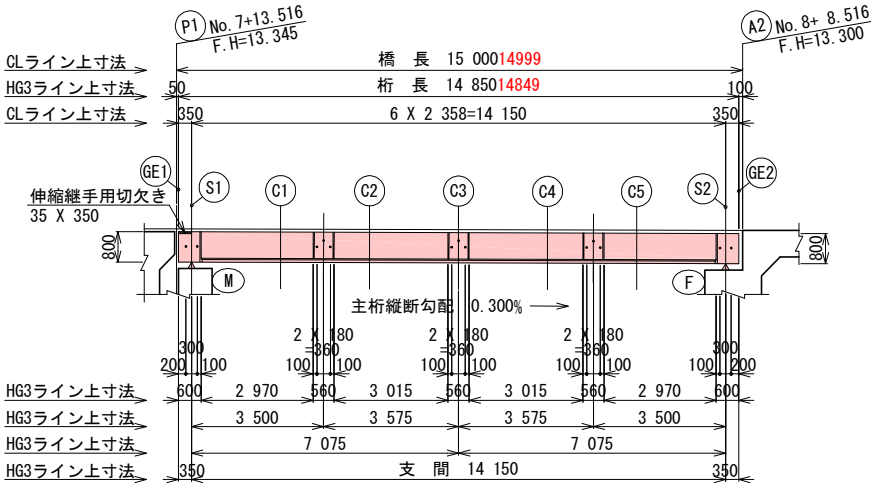


竣工図

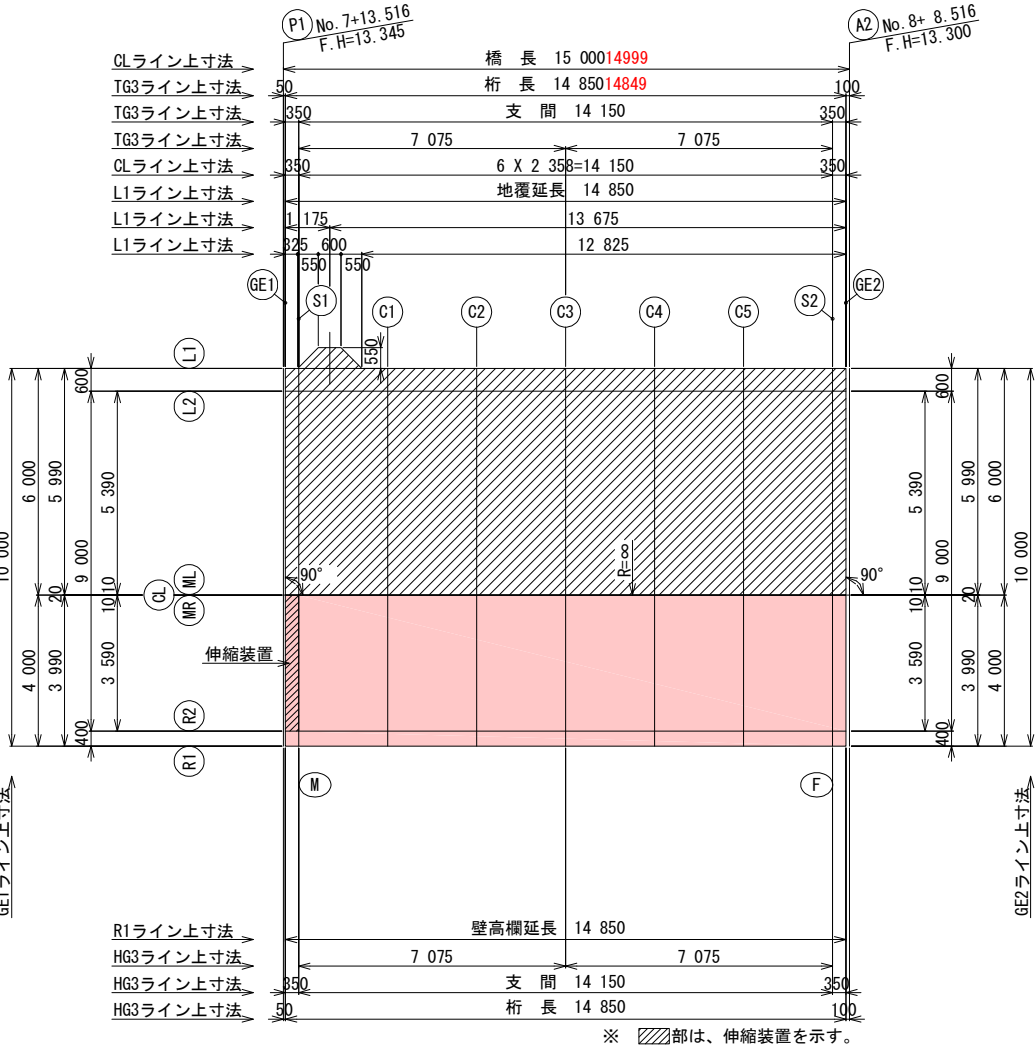
平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島ロボットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
プレテンホロー桁橋 上部工構造一般図(その1)			
縮尺	図示	図面番号	108 / 143
測量	パシフィックコンサルタンツ株式会社	主任技術者	佐藤 健一
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	主任技術者	佐藤 健一
矢田工業株式会社			

注) 寸法については、線形計算書を用いて算出している為線形の寸法と各区間を合計した寸法では、1mm程度の誤差(四捨五入による)が生じる場合がある。
注) 座標、高さ、角度及び諸数値においては参考値とする。施工時は、測量を行い照査することとする。

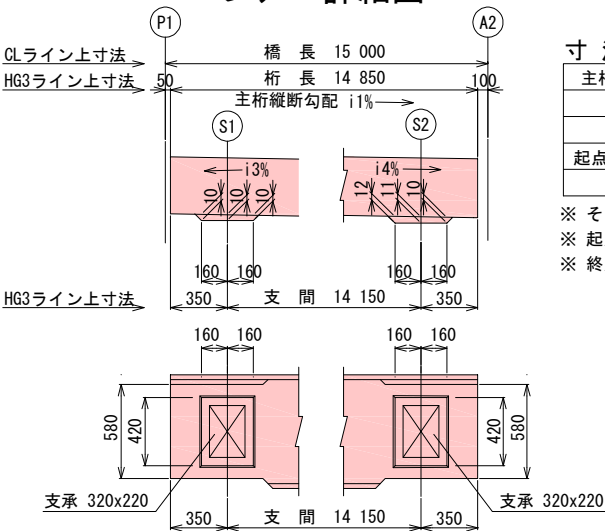
側面図



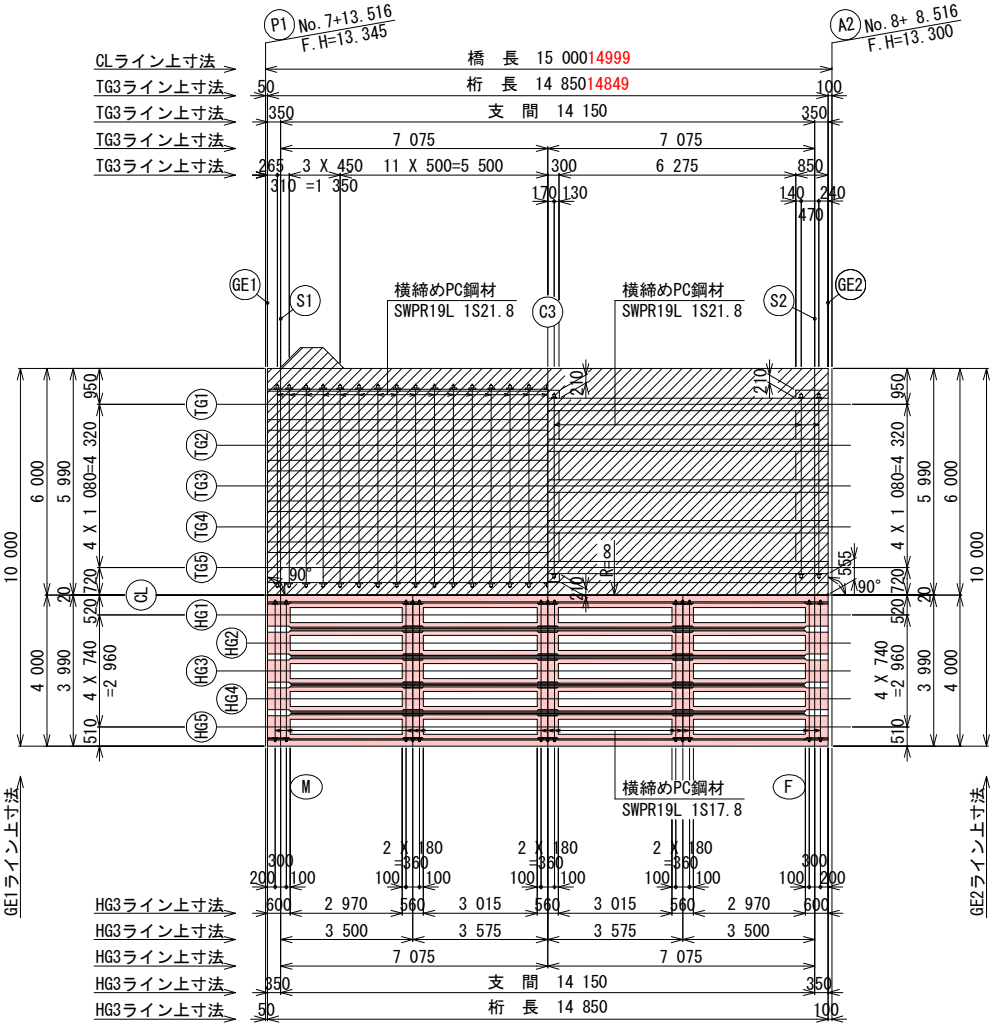
平面図



レアー詳細図



平面図

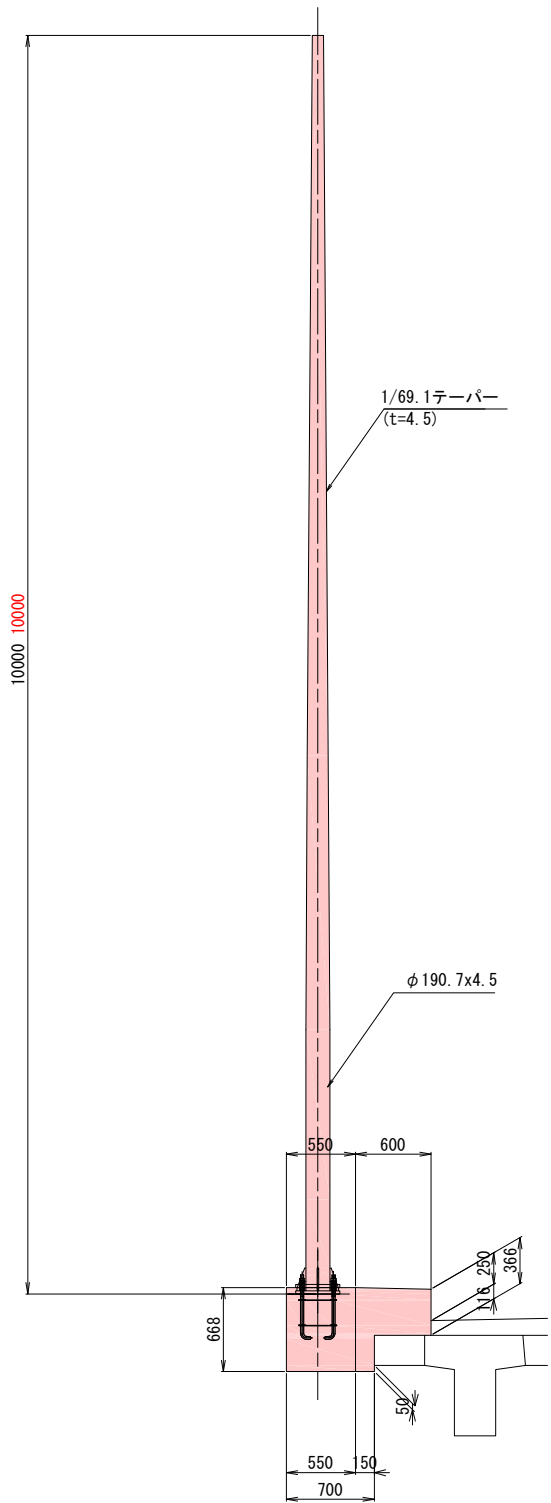


PC橋 照明柱（模擬部材）詳細図

S=1:30 (S=1:60 A3版)

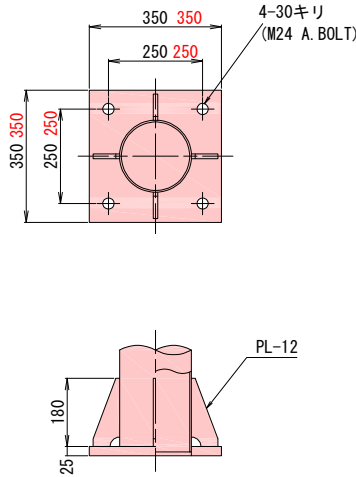
※模擬部材のため、灯具は設置しない

照明ポール図 S=1:30 (S=1:60 A3版)

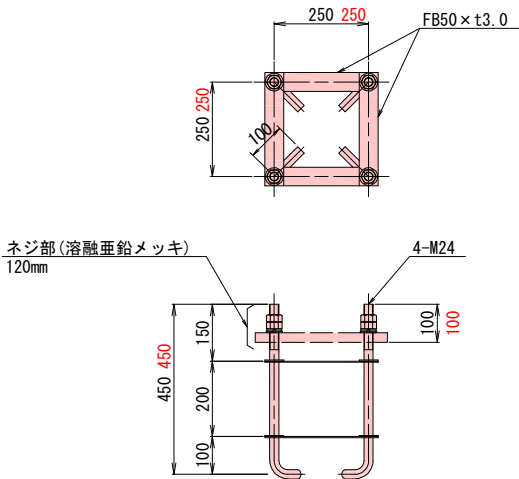


注)ポールは溶融亜鉛メッキ (JIS H8641 2種 HDZ55) 後、指定色塗装、地際防腐塗装仕上げとする。

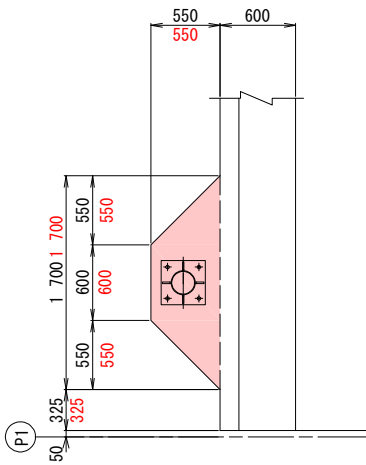
ベースプレート詳細図 S=1:10 (S=1:20 A3版)



アンカーボルトセット図 S=1:10



平面図

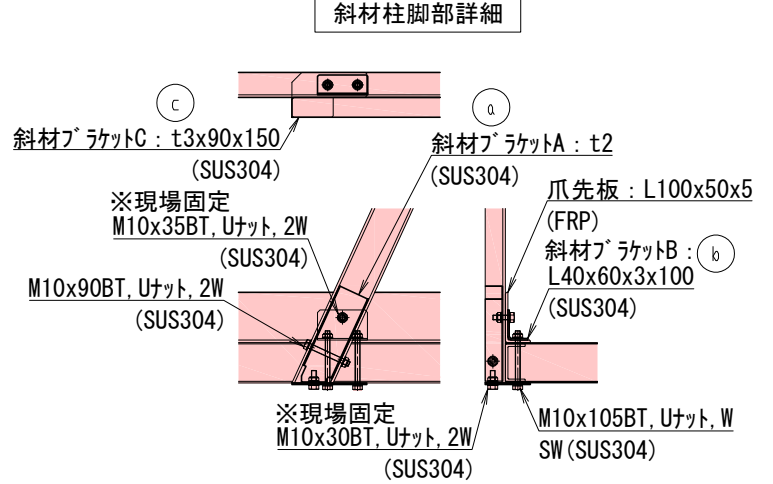
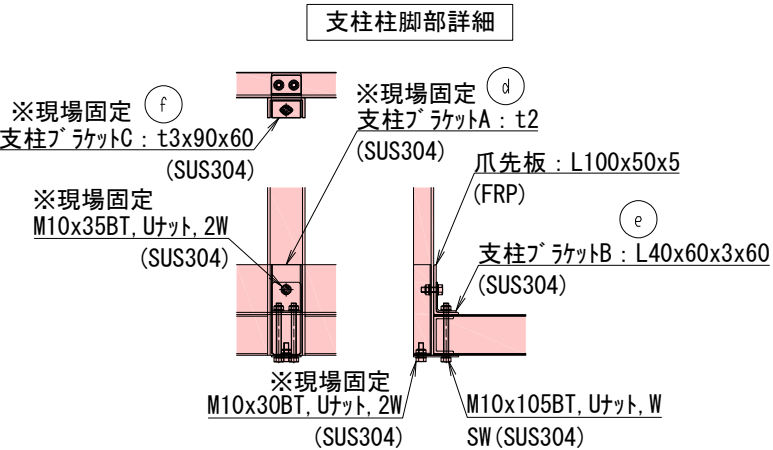
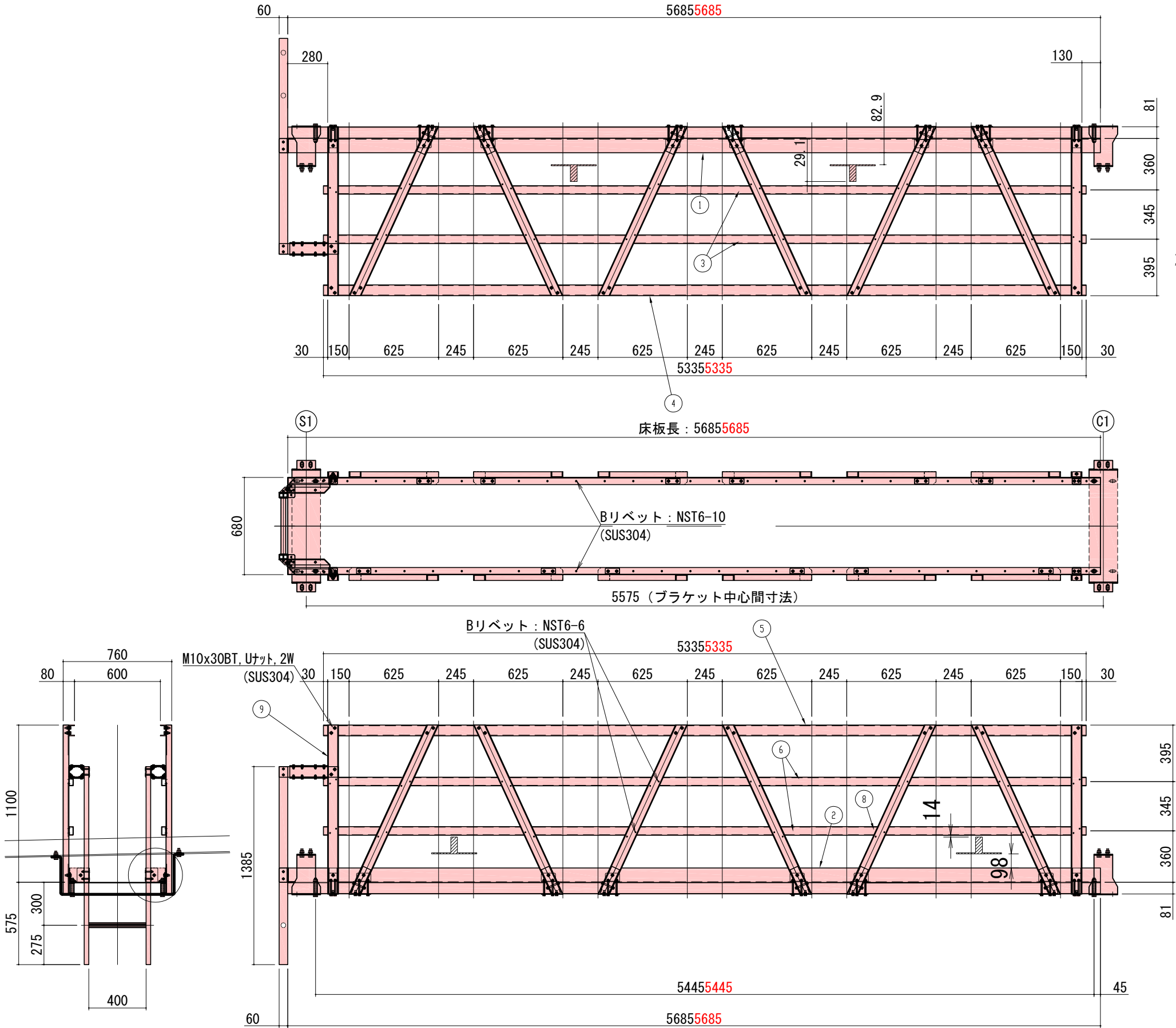


竣工図

平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島ロボットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
PC橋 照明柱（模擬部材）詳細図			
縮尺	図示	図面番号	126 / 143
測量		主任技術者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	H30.5.31	管理技術者
矢田工業株式会社			

鋼橋 FRP検査路詳細図(その1) (S=1:30 A3版)
【検査路 A】

起点 ← → 終点



※床板貫通ボルトは緩み防止の為SWも使用する

竣工図

平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島ロボットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
鋼橋 FRP検査路詳細図(その1)			
縮尺	図示	図面番号	80 / 144
測量		主任技術者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	H30.6.31	管理技術者
矢田工業株式会社			

鋼橋 FRP検査路詳細図(その2)

(S=1:20 A3版)

左側面図
S=1:20

※左右非対称形

起点 ← → 終点

ガラス接着 : 1

【検査路 A】

下弦材 [75x40x5 (FRP一層強化)] : 5683**5683**

ガラス接着 : 1

100 81

爪先板L50x100x5 (FRP) : 5685**5685**

上面図

S=1:20

※両端ガラス接着のt1+t1=2mmを含めた完成寸法

床板長 : 5685**5685**

砂巻き : 5625

起点側側面図

S=1:20

h
爪先板兼用取付用ブラケット
t4 (SUS304)

床板幅 : 680680

終点側側面図

S=1:20

リベットは
下面のみ

左
↑
上面
↓
右
下面

硬質発泡ウレタン

右側面図

S=1:20

爪先板L50x100x5 (FRP) : 5685**5685**

81 100

ガラス接着 : 1

下弦材 [75x40x5 (FRP一層強化)] : 5683

ガラス接着 : 1

下面図

S=1:20

ガラス接着 : 1

25

630

25

46.5

46.5

200

170

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

200

97.5

96.5

ガラス接着 : 1

右

↑

↓

左

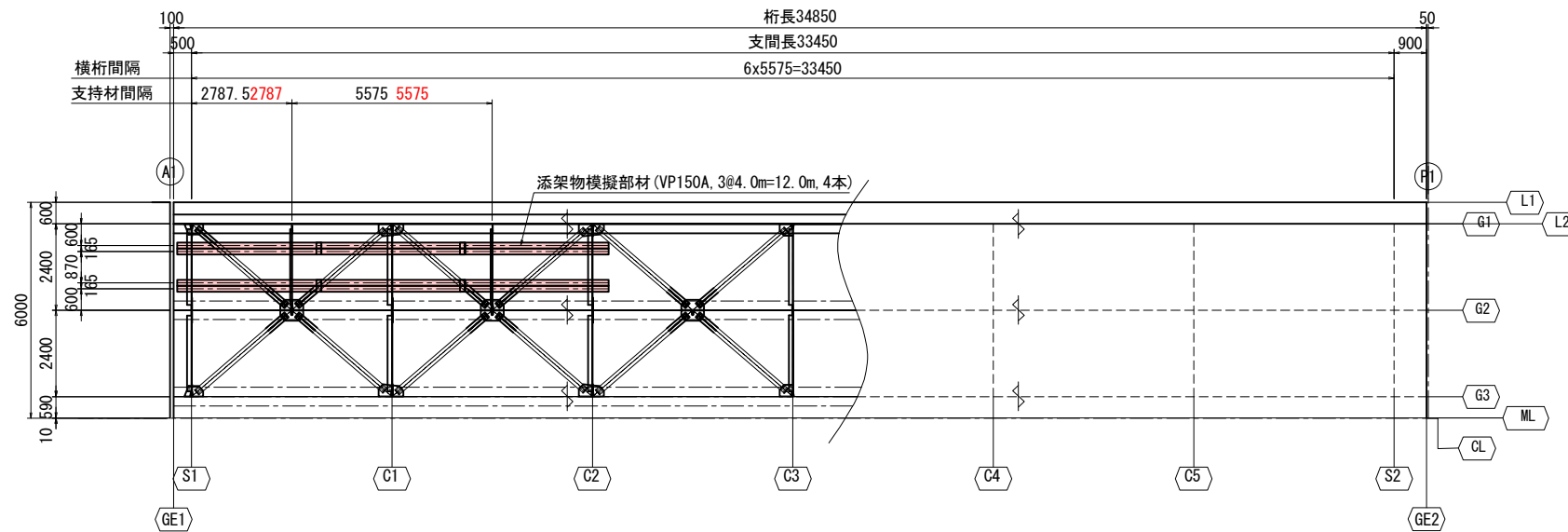
数量 : 1

竣工図

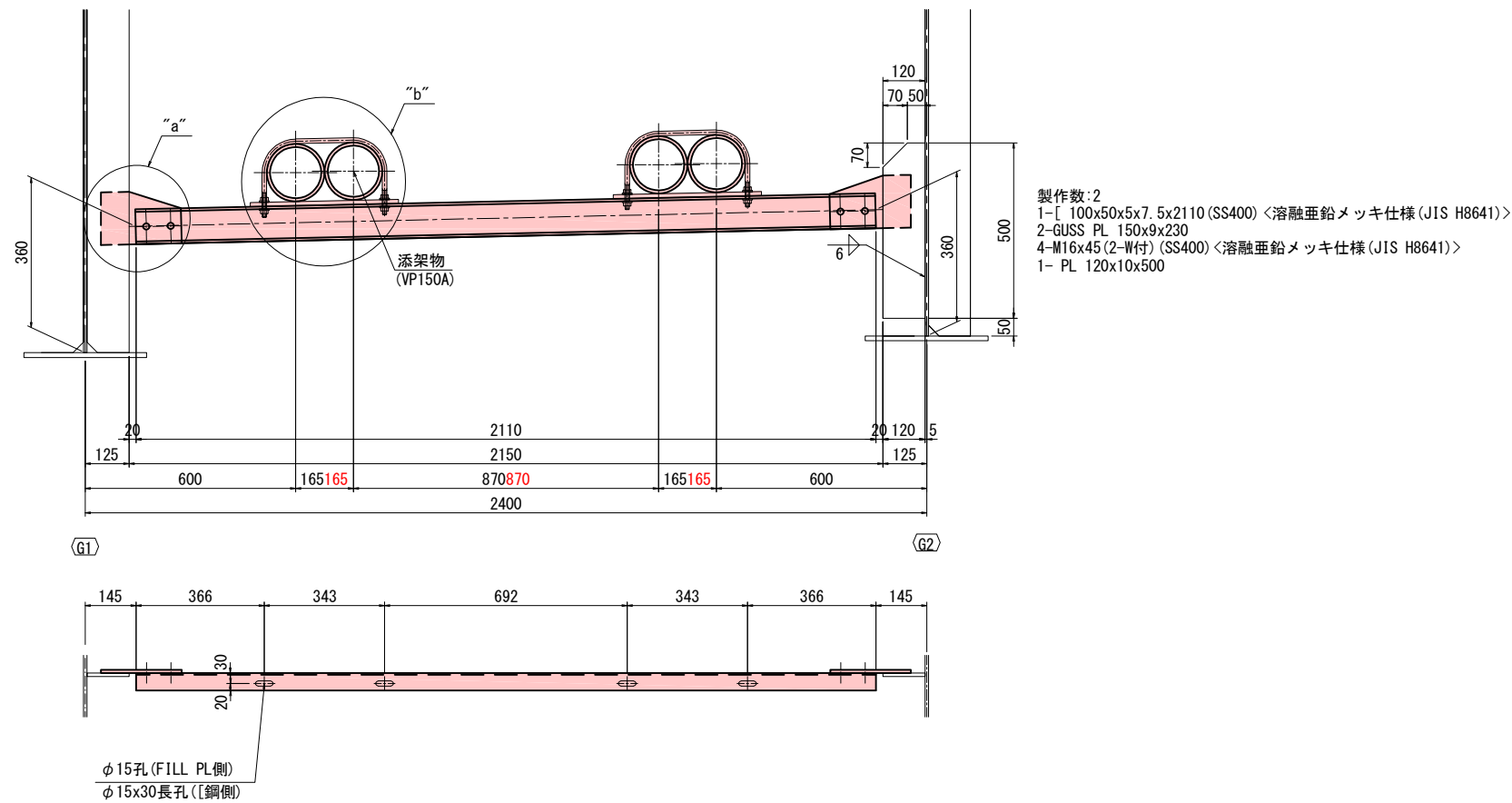
平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島ロケットテストフィールド試験用機梁上部工整備工事			
鋼橋 FRP検査路詳細図(その2)			
縮尺	図示	図面番号	81 / 144
測量		主任	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	管理	
矢田工業株式会社			

鋼多主桁橋 添架物・添架管支持材詳細図

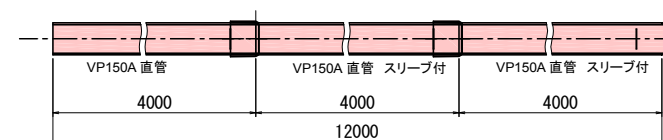
配置図 S=1:100 (S=1:200 A3版)



詳細図 S=1:10 (S=1:20 A3版)

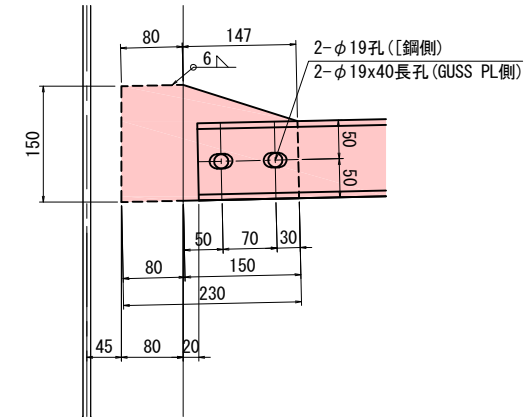


添加物模部材 詳細図 S=1:20 (S=1:40 A3版)

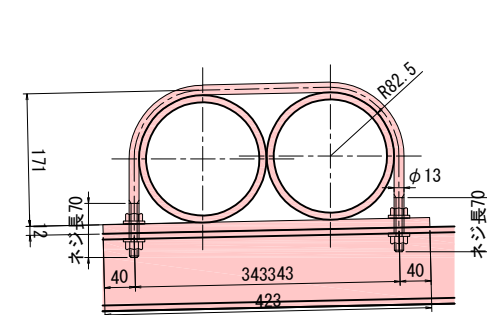


12mに連結したものを4本設置する。

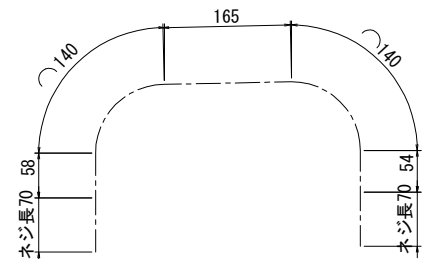
"a"部詳細 S=1:5 (S=1:10 A3版)



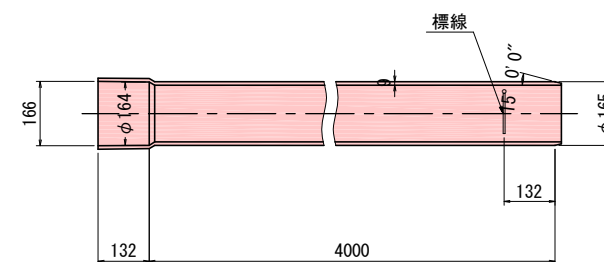
“b”部詳細 S=1:5 (S=1:10 A3版)



製作数:4
1-FILL PL 50x12x423 (SS400)
1-RB φ13x700 (SS400)
4-NUT M12 (1種) (SS400)
4-WASHER M12 (SS400)
注) 全て溶融亜鉛メッキ仕様 (JIS H8641)

RB の詳細 S=1:5
(S=1:10 A3版)

VP管 詳細図 S=1:10 (S=1:20 A3版)



注 記：

1. 特記なき材質は全てSM400Aとする。
2. 特記なきスカーラップは全て35Rとする。

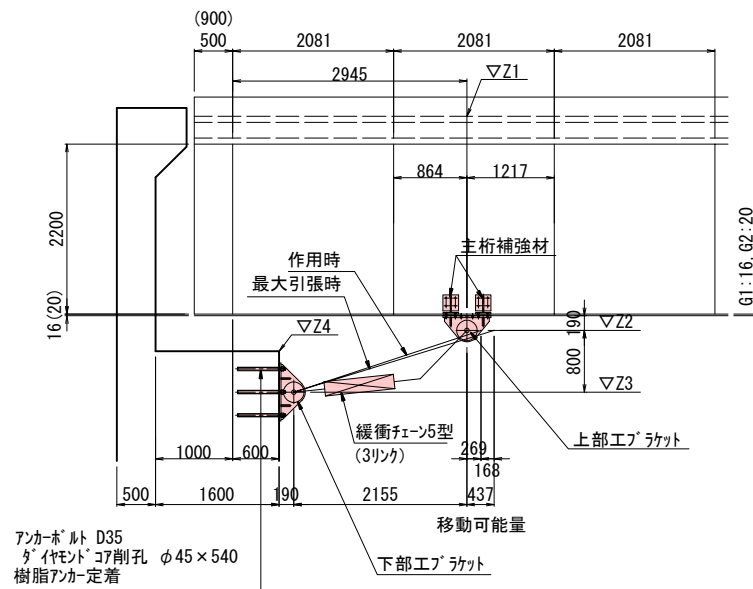
竣工图

平成 30 年度 工事番号 第 18-30255-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島県ポットテストフィールド試験用構築上部工整備工事			
須多主幹橋 添築物・添築管支持詳細図			
縮尺	図示	図面番号	29 / 143
測量		主任技術者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	H30.5.31 管理技術者	
矢 田 工 業 株 式 有 限 公 司			

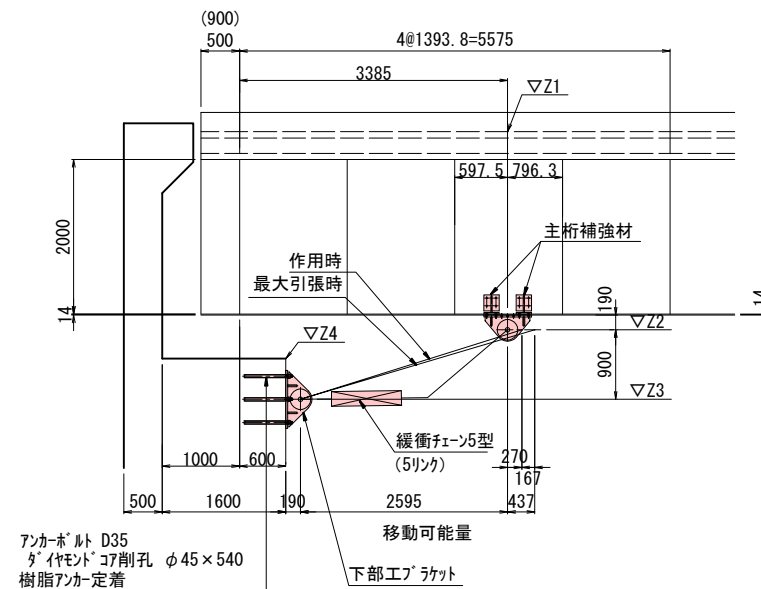
		L	製作数
VP150A	直管 スリーブ付	4.000 m	8 個
	直管	4.000 m	4 個
	TS継手工		8 箇所

鋼橋 落橋防止構造図(その1) S=1:50 (S=1:100 A3版)

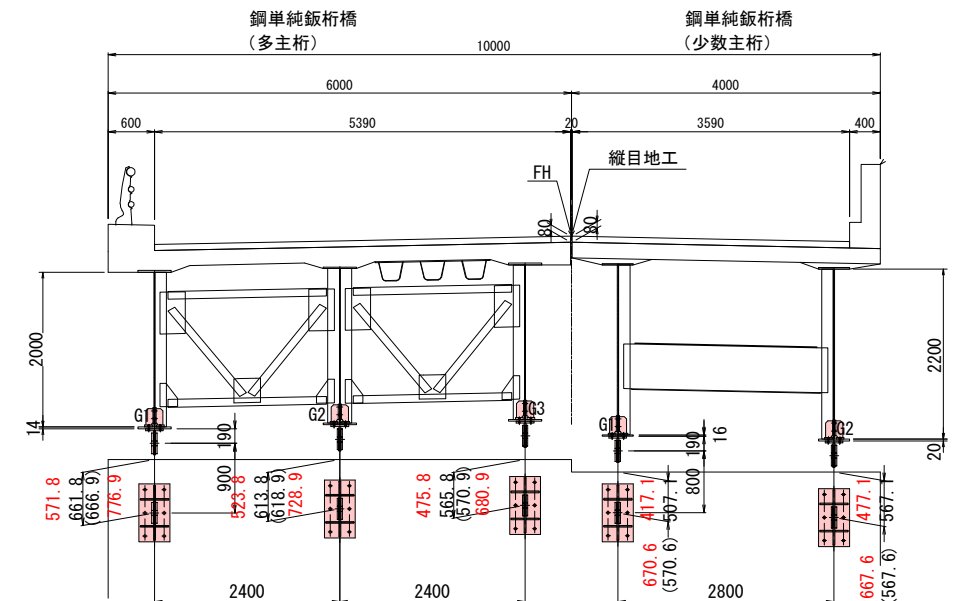
少数主桁橋側面取付図
() 内数値はP1側を示す



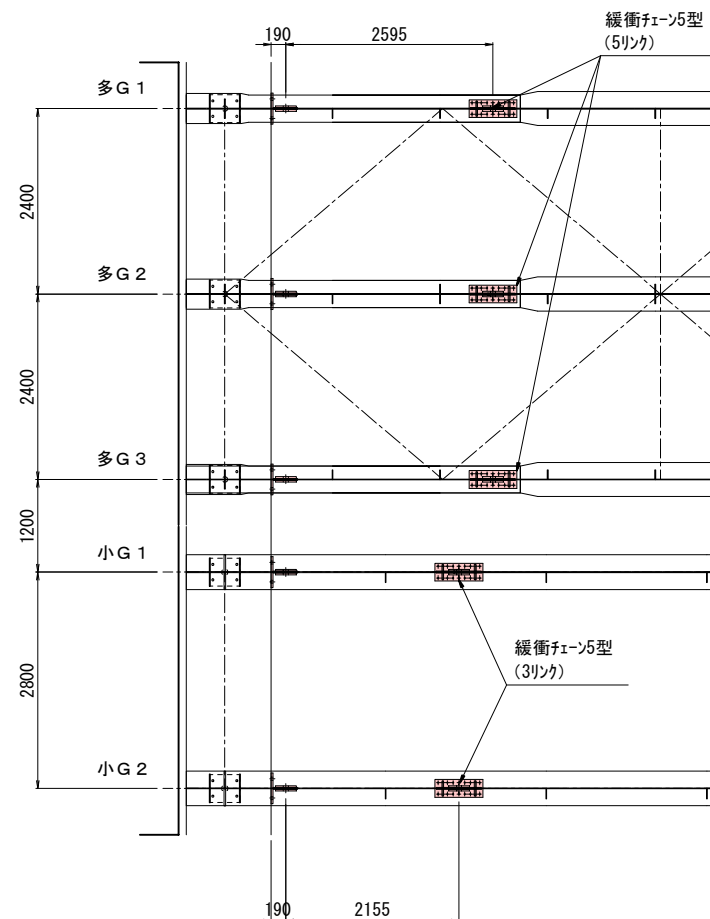
多主桁橋側面取付図
() 内数値はP1側を示す



断面図
() 内数値はP1側を示す



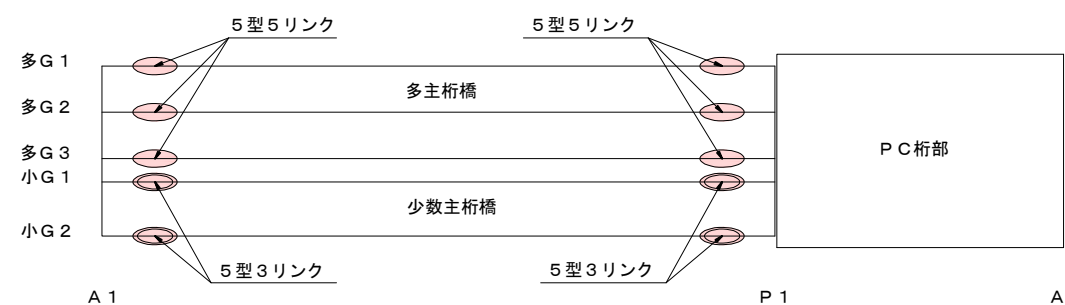
平面取付図



	A1側				P1側			
	▽Z1	▽Z2	▽Z3	▽Z4	▽Z1	▽Z2	▽Z3	▽Z4
多G1	13. 2042	10. 6402	9. 7402	10. 402	13. 2451	10. 6811	9. 7811	10. 44
多G2	13. 2522	10. 6882	9. 7882	10. 402	13. 2931	10. 7291	9. 8291	10. 44
多G3	13. 3002	10. 7362	9. 8362	10. 402	13. 3411	10. 7771	9. 8771	10. 44
小G1	13. 2989	10. 5129	9. 7129	10. 220	13. 3404	10. 5544	9. 7544	10. 26
小G2	13. 2429	10. 4529	9. 6529	10. 220	13. 2844	10. 4944	9. 6944	10. 26

(特記事項)

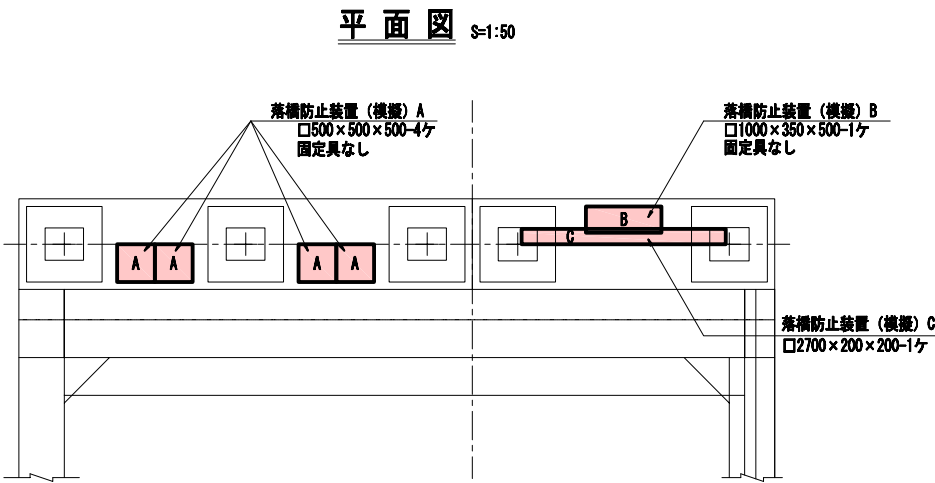
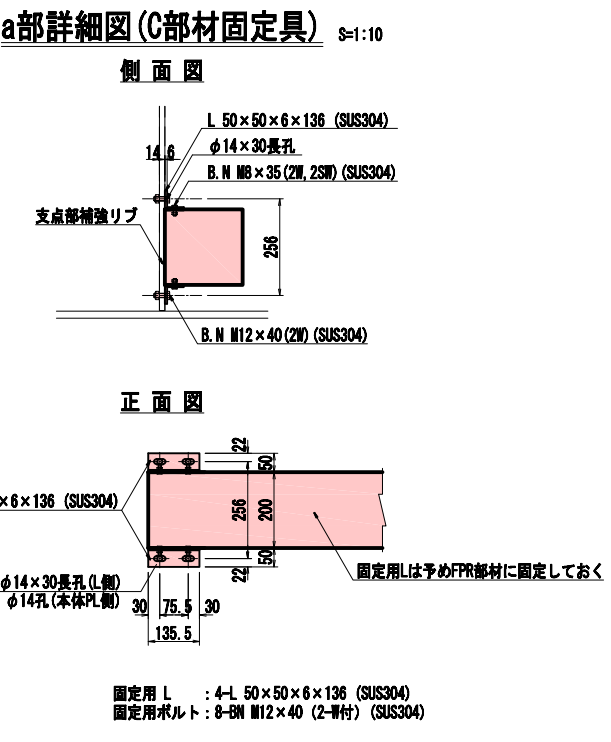
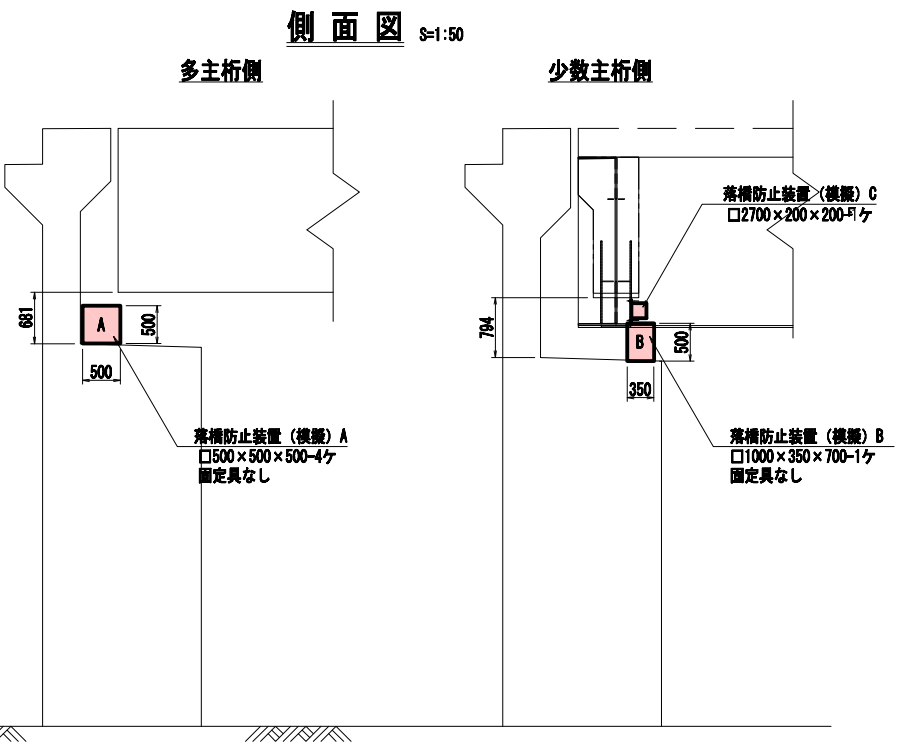
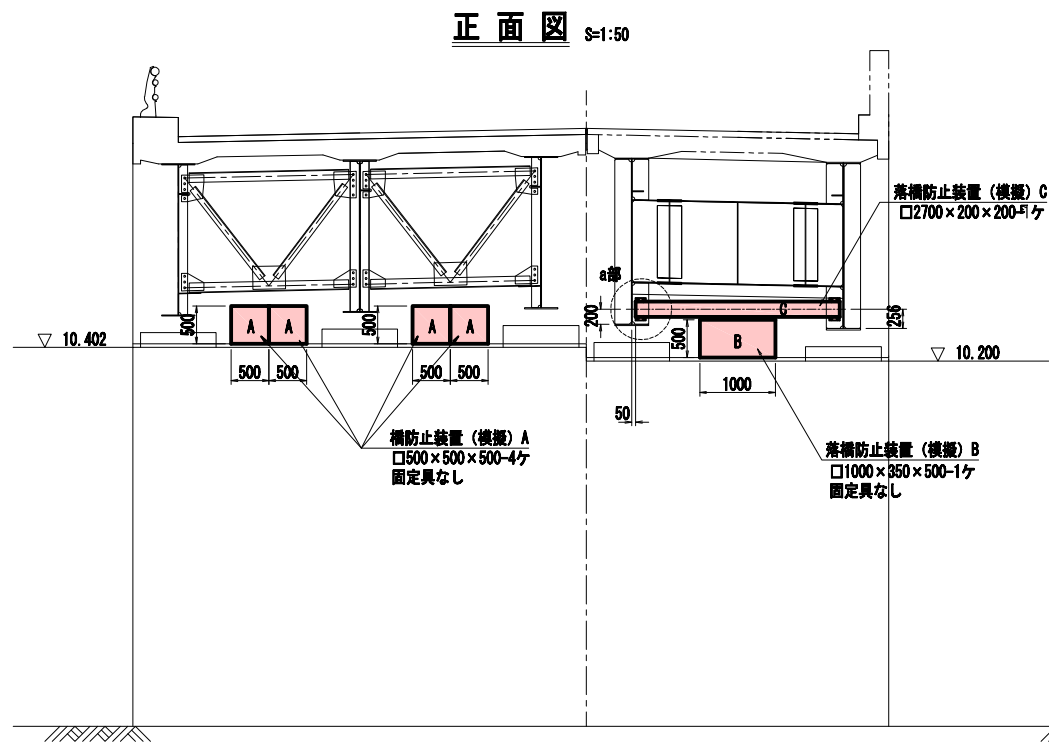
1. 特記なき材質は、SM400Aとする。
2. 鋼材加工、緩衝チェーン長さ及び取付位置は、現地調査の上、最終決定のこと。
3. チェーン及びシャックルの材質は、SC鋼または同等品とする。
4. 下部工側ブラケットは、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(HDZ55)
5. アンカーボルトのネジ切り部は、溶融亜鉛メッキ仕上げとする。(HDZ35)
6. アンカー削孔の際は、既設鉄筋を破断せぬよう、配筋調査を行うこと。
7. 上部工側ブラケット取付面は、下地処理を行うこと。
8. 現地調査の結果、変更を行う場合は下記を原則とする。
 - ※チェーンの長さを変更する場合は、強力チェーンのリンク数によって行い、ねじれが発生しないように偶数倍の増減を行う。
 - ※既設の状況によってアンカー、TCB間隔等を変更する場合は、部材検討を行うこと。



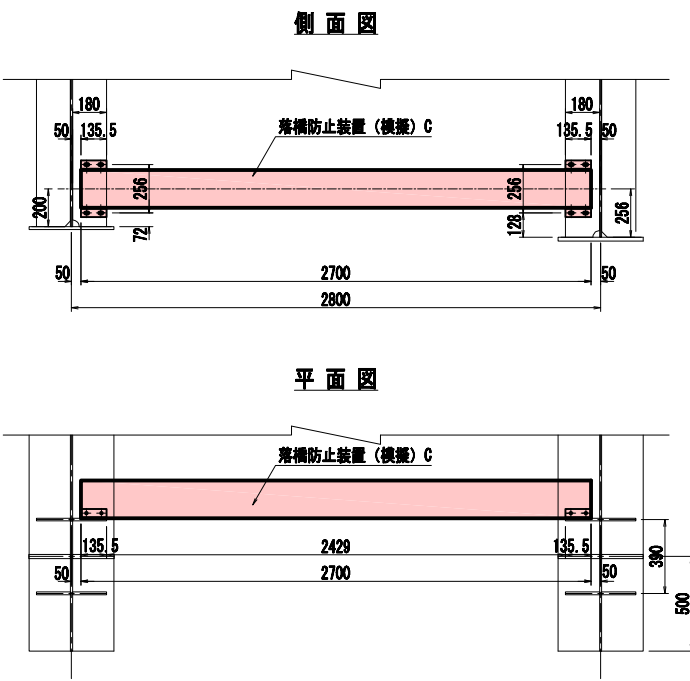
竣工图

平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区釜立 地内			
福島県ポットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
鋼橋 差掛防止構造図(その1)			
縮尺	図示	図面番号	77 / 143
測量		主任技術者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	H30.5.31 管理技術者	
矢 田 工 業 株 式 会 社			

落橋防止装置(模擬)配置図(その1)
(A1橋台)



落橋防止装置(模擬)C設置図



材料表

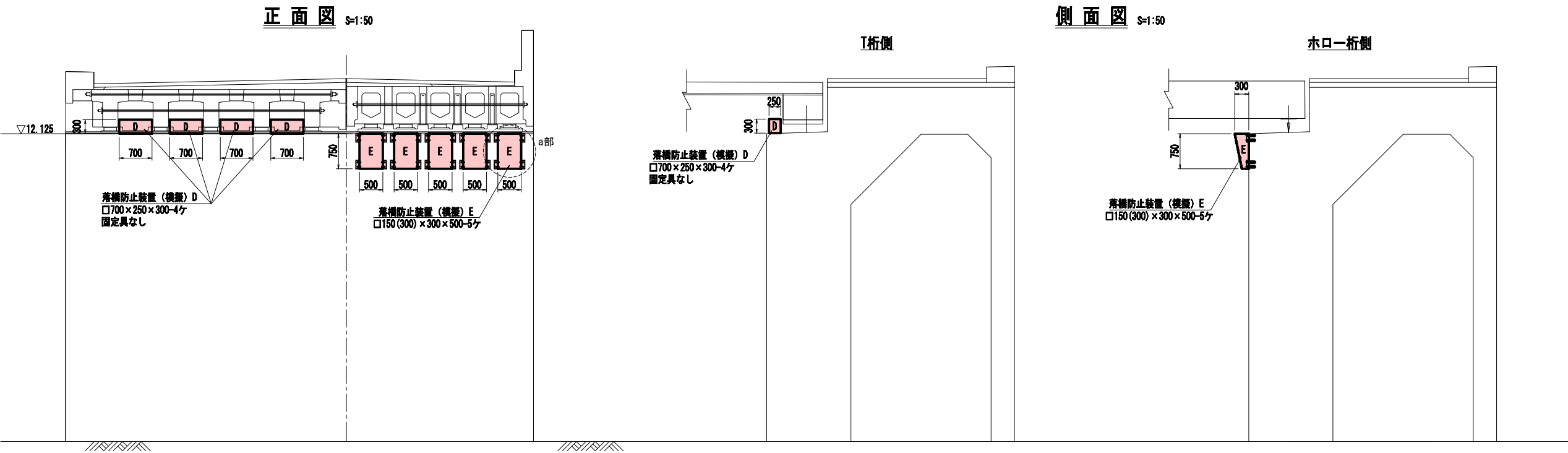
種別	形状	個数	備考
模擬部材A	□500×500×500	4	固定具なし
模擬部材B	□1000×350×500	1	固定具なし
模擬部材C	□2700×200×200	1	
固定L	4-L 50×50×6×136 (SUS304)	4	模擬部材C用
固定BN	M12×40 (2-W付)	8	模擬部材C用
固定BN	M8×35 (2-W, 2SW付)	8	模擬部材C用

※模擬部材はFRPにて製作
※固定用BNは、FRP製作後に調整すること

竣工図

平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区萱浜 地内			
福島ロボットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
落橋防止装置(模擬)配置図(その1)			
縮尺	図示	図面番号	129 / 143
測量		主任技術者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	H29.5.31	管理技術者
矢田工業株式会社			

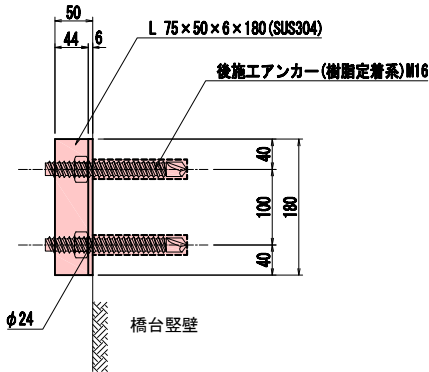
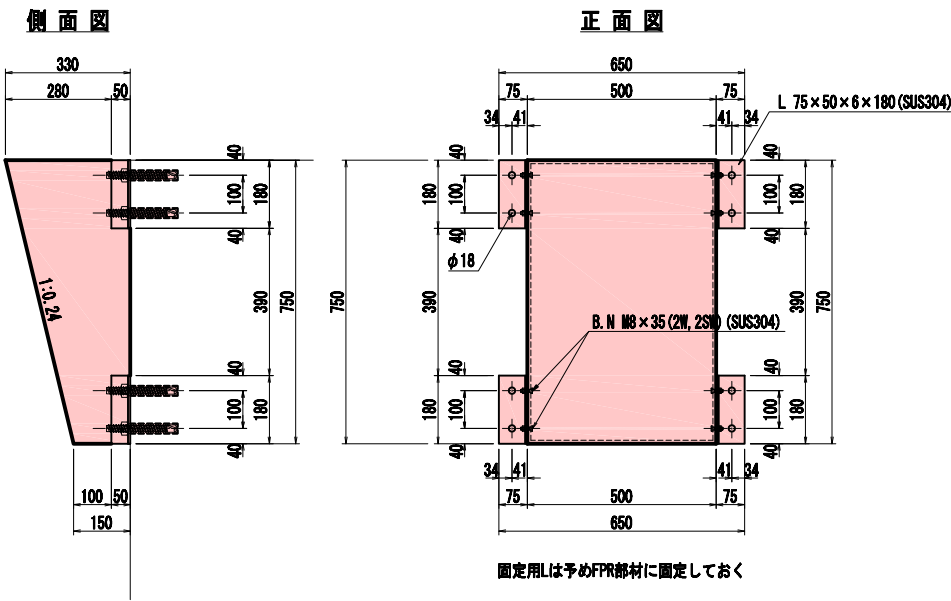
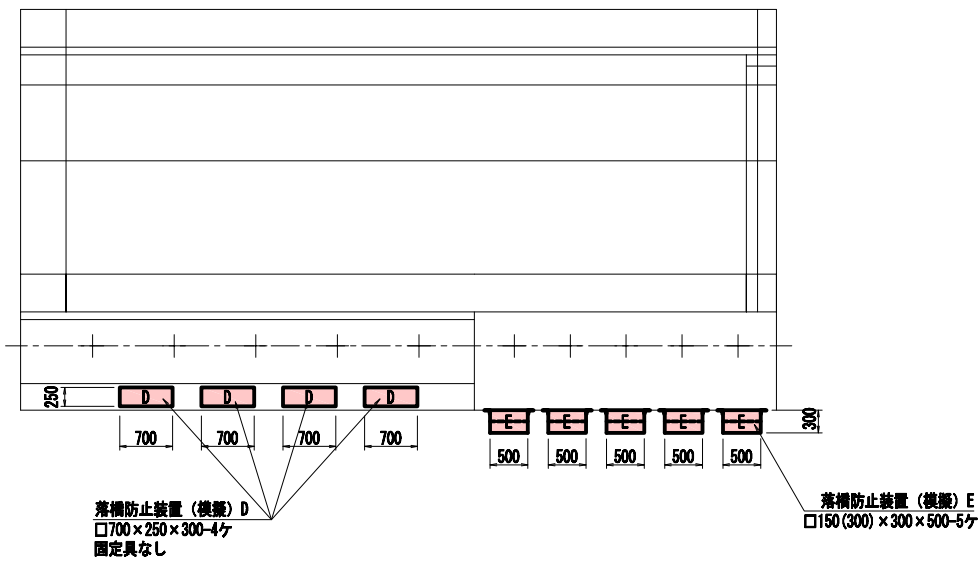
落橋防止装置(模擬)配置図(その2)
(A1橋台)



平面図 S=1:50

a部詳細図(E部材固定具) S=1:10

E部材固定部詳細図 S=1:5



材料表

種別	形状	個数	備考
模擬部材D	□700×250×300	4	固定具なし
模擬部材E	□150(300)×300×500	5	固定具なし
固定用L	L 75×50×6×180(SUS304)	20	模擬部材E用
後施工アンカー	M16×125	40	模擬部材E用
固定用ナット	M16	40	模擬部材E用
固定用BN	M8×35(2-W, 25W付)	40	模擬部材E用

※※模擬部材はFRPにて製作
※固定用アンカーは、FRP製作後に調整すること

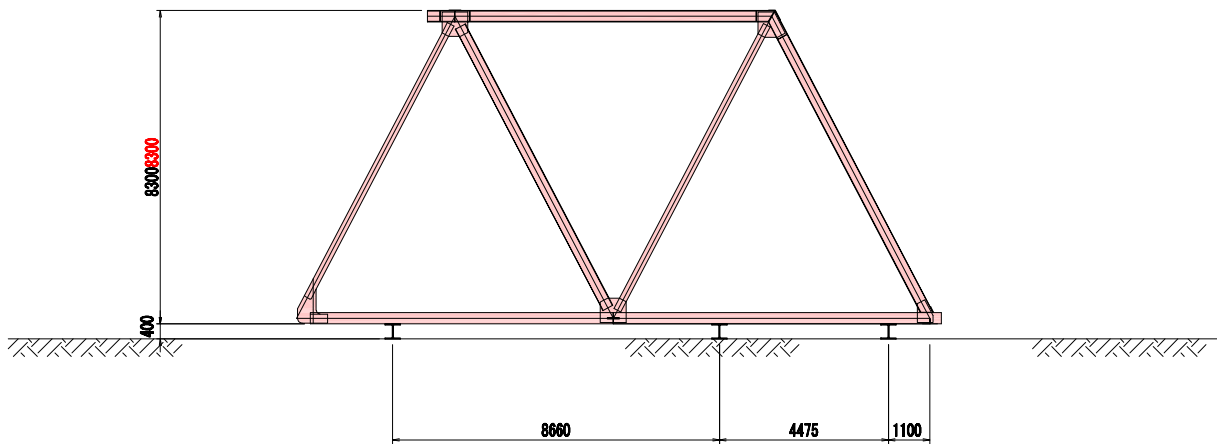
固定用L : 20-L 75×50×6×180(SUS304)
後施工アンカー(樹膠定着系) : 40-M16(外径寸法24×125)(SUS304)
固定用ナット : 40-M16(SUS304)

竣工図

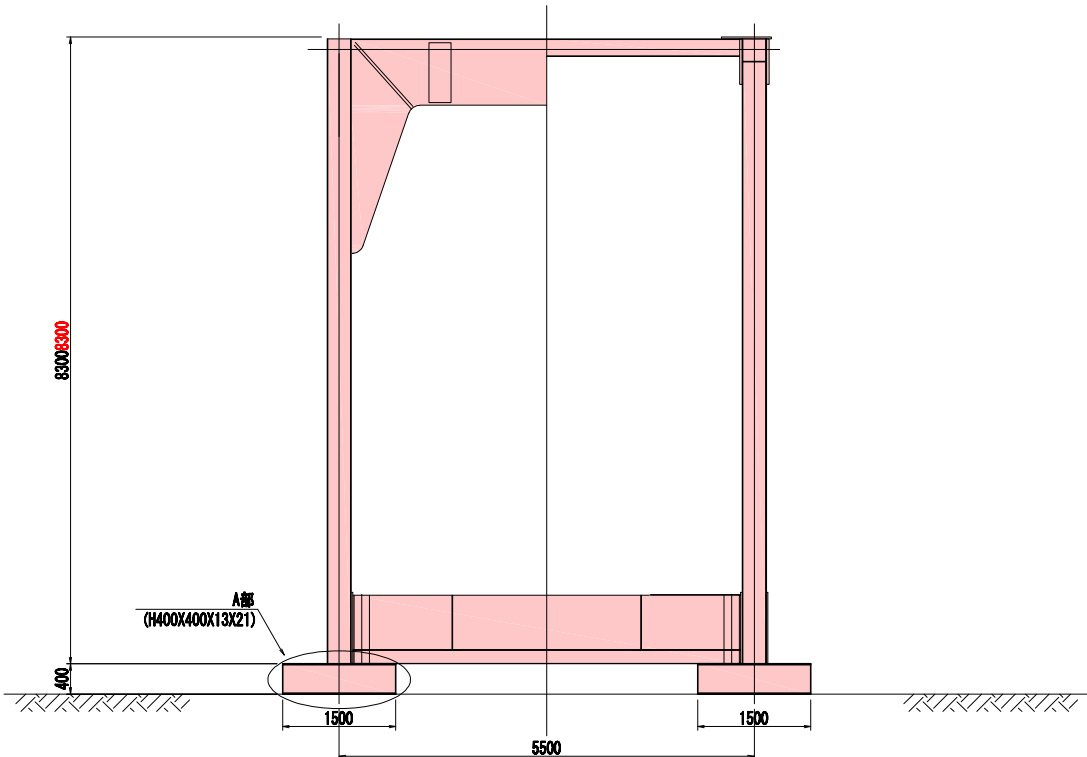
平成30年度 工事番号 第18-32025-0023号			
南相馬市原町区置浜 地内			
福島ロボットテストフィールド試験用橋梁上部工整備工事			
落橋防止装置(模擬)配置図(その2)			
縮尺	図示	図面番号	130 / 143
測量		主任技術者	
設計	パシフィックコンサルタンツ株式会社	H29.5.31	管理技術者
矢田工業株式会社			

仮トラス橋 設置図

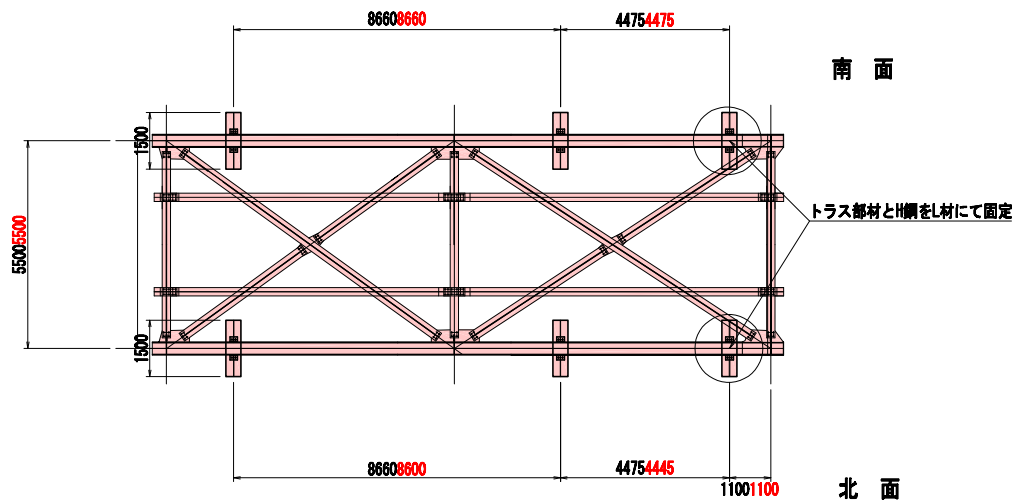
側面図 S=1:100



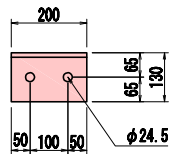
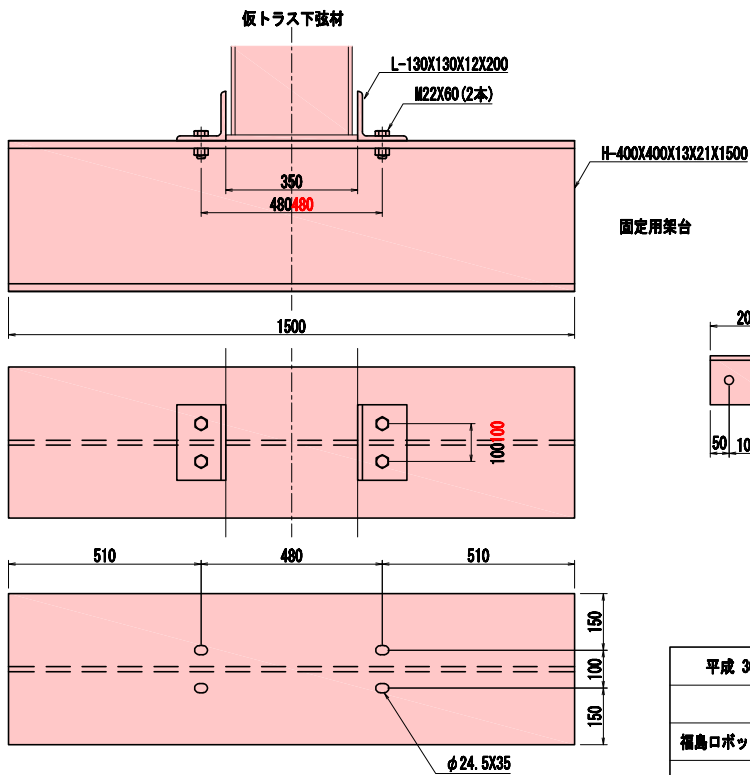
断面図 S=1:50



平面図 S=1:100



A部詳細図 (固定部) S=1:10



種別	寸法	長さ(m)	個数	重量(kg/m)	重量(kg/個)	総重量(t)
H鋼 (SS400)	H-400×400×13×21	1500	6本	172	258	1.548
L鋼 (SS400)	L-130×130×12	200	12本	23.4	5	0.060
B.N (SS400)	M22×60	-	24組	-	0.334	0.008

竣工図

平成 30 年度 工事番号 第 18-32025-0023 号			
南相馬市原町区豊浜 地内			
福島ロボットテストフィールド試験用観測上部工整備工事			
仮トラス橋 設置図			
縮尺	図示	図面番号	143 / 143
測量		主任技術者	
設計		管理技術者	
矢田工業株式会社			